

政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 1

[illegible]

東邦キャッシュサービスご利用明細

〈東邦〉をご利用いただきありがとうございます。

お取引日	取扱店	号機	NB	通番
07-04-23	609	71	N	155
銀行番号	口座店	口座番号		
お取引内容		お取引金額		
振込		¥3,960		
消費	手数料	¥770		
硬貨	¥730			
お取引後元帳残高				
15:58				
ご案内				
* お振込明細 * 7A0155				
お振込先				
北洋銀行				
もみじ台支店				
普通				
ニホントータルシステム(カ)アカサカ ナ				
オミ様				
ご依頼人				
イワキシキ カイ ニホンイシンノカイ 様				
TEL0246-22-7539				
印紙税申告納 付につき福島 税務署承認済				

東邦銀行

印紙納税の金額は、この明細書に
記載されています。

御 請 求 書

SK_25041711

発行日

2025年4月17日

いわき市議会日本維新の会 御中

JTS

日本ト一タ 株式会社

JAPAN TOTAL CO. LTD

代表取締役

札幌市厚別区千代田ノノパーク1丁目2-8

TEL (011) 807-6181 FAX (011) 807-6184

登録番号：T4-4300-0102-0990

承認	担当
	

合計金額 ¥3,960-

この度、お取引いただきました下記の品目をご請求申し上げます。

機械・機構・プログラム・用品等の名称	数量	単 価	金 額
byCloud スマートプラン 1ユーザ 1年	1	3,600	3,600
契約期間：2025/04/01～2026/03/31			
消費税10%対象税抜き金額			3,600
消費税（10%）			360
合 計			3,960

支払期限：5月31日迄

振込手数料は貴社にてご負担ください。

振込先 北洋銀行 もみじ台支店

口座名義人 ニホントータルシステム(カ)

政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 2

[illegible]



普通預金

	年月日	記号	お支払い金額(円)	お預り金額(円)	定引残高(円)	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

小切手等の証券類によるご入金の場合は、お払戻しのできる日時を次のとおり表示します。

CKO-〇〇
お払戻しができる日
小切手等の種類

表示	お払戻し可能日時
CK2	2営業日目の13:10から
CK3	3営業日目の13:10から

福島県いわき市平字梅本21

本帳票はリース料等のインボイス（適格請求書）となりますので大切に保管ください。

東京都千代田区麹町5丁目1番地1
住友不動産麹町ガーデンタワー

0570-003338

事業者登録番号:T4120001005486

お支払日	毎月 3 日	お支払方法	口座振替
お取引日	2024年12月 1 日	お問い合わせ番号	
商品名	H°-ソナルコンヒ°ルーター ※2品目以上ご利用の場合は代表商品のみ表示しております。		
リース期間	2024年12月 1 日から 2028年11月30 日まで (48 カ月)		
税込支払合計額	322,080 円		
内リース料(税込)	322,080	リース料消費税(10%)	29,280 円

※お客様の情報を保護するため、
口座番号は表示していません。

口座番号*****

口座名義人 イワキシキ カイニホンイシノカイ カイチヨウ オ

TEL 024-932-0077

作成日 2024年 12月 25日

このたびは、シャープファイナンスをご利用いただき誠にありがとうございます。
ご利用の内容および月々のお支払につきまして下記の通りご案内いたしますので、
ご確認のうえご完済まで大切に保管いただきますようお願い申し上げます。
今後とも、シャープファイナンスをご利用賜りますようお願い申し上げます。

ページ 1-1

お支払 回数	お支払 年・月	お支払金額	内(参考) 消費税額	お支払後の 残高
1	25/2	6710 ^円	610 ^円	315370 ^円
2	25/2	6710	610	308660
3	25/3	6710	610	301950
4	25/4	6710	610	295240
5	25/5	6710	610	288530
6	25/6	6710	610	281820
7	25/7	6710	610	275110
8	25/8	6710	610	268400
9	25/9	6710	610	261690
10	25/10	6710	610	254980
11	25/11	6710	610	248270
12	25/12	6710	610	241560
13	26/1	6710	610	234850
14	26/2	6710	610	228140
15	26/3	6710	610	221430
	26/4	6710	610	214720
	26/5	6710	610	208010
8	26/6	6710	610	201300
19	26/7	6710	610	194590
20	26/8	6710	610	187880
21	26/9	6710	610	181170
22	26/10	6710	610	174460
23	26/11	6710	610	167750
24	26/12	6710	610	161040
25	27/1	6710	610	154330
26	27/2	6710	610	147620
27	27/3	6710	610	140910
28	27/4	6710	610	134200
29	27/5	6710	610	127490
30	27/6	6710	610	120780
31	27/7	6710	610	114070
32	27/8	6710	610	107360
33	27/9	6710	610	100650
34	27/10	6710	610	93940
35	27/11	6710	610	87230
36	27/12	6710	610	80520
37	28/1	6710	610	73810
38	28/2	6710	610	67100
39	28/3	6710	610	60390
40	28/4	6710	610	53680
41	28/5	6710	610	46970
42	28/6	6710	610	40260
43	28/7	6710	610	33550
44	28/8	6710	610	26840
45	28/9	6710	610	20130
46	28/10	6710	610	13420
47	28/11	6710	610	6710
48	28/12	6710	610	

[illegible]

＜営業担当窓口＞ 東北支店
仙台市若林区卸町東3丁目1番27号

消費税は月々のお支払金額に含まれています。

3

¥ 1,433 円

ポケットWi-Fi利用料（4月）

ポケットWi-Fi 1,433円×1台

別紙のとおり

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名 (CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 様

受取人 KDDI 株式会社

ご請求年月/金額

2025年 5月
¥1,433

(うち消費税等)

(¥60)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄

収入印紙

印

(銀行, CVS → お客様渡し)

※この受領証は、銀行・CVSで支払った金額の証明として有効です。左側の2枚は、必ずお持ちください。

政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 4

調査研究費	☐	支出年月日	令和7年5月23日支出
研修費	☐		
広報費	☒	支出額	¥ 42,735 円
広報聴費	☐		
要請・陳情活動費	☐		
会議費	☐		
資料作成費	☐		
資料購入費	☐		
人件費	☐		

支出内容

広報紙折込代 /

積算根拠

別紙のとおり /

領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）

別紙のとおり /

領 収 証

No. 003400

令和 7 年 5 月 23 日

いわき市議会日本新聞協会会長 小野光豊 様

金 額									
			4	2	7	3	5		

(10%消費税込)

但し 折込代として

上記金額正に領収致しました

領 収 内 訳	
本 体 額	38,850
消費税額	3,885

内 訳	区 分	金 額
	現 金	
	小 切 手	
	振 込	
	手 形	
	相 殺	

収 入

印 紙

有限会社 平電子印刷所

代表取締役 義 幸
福島県いわき市 平内1-1-1
電 話 (0246) 23-9051
登録番号 T 3380002024618

取扱者

請 求 書

R 7 年 5 月 23 日 No. 001264

いわき市議会日本新聞協会会長 小野光豊 様

有限会社 平電子印刷所

纂修堂

代表取締役 塩 儀 幸
福島県いわき市平北白土字西ノ内1-1-1
電話(0246)23-9051(代) FAX22-5221
登録番号 T 3380002024618

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求いたします。

品 名	数 量	単 価	金 額
折込代(外間・内税・未済・平空)	10500	3.70	38,850
消 費 税 (10%)			3,885
合 計			42,735

振込先銀行一覧

東邦銀行いわき営業部 普通預金

常陽銀行平支店 普通預金

みずほ銀行いわき支店 普通預金

納品書

R7 年 5 月 23 日 No. 001264

有限
会社

印刷所
纂修堂

代表取締役 塩 儀 幸
福島県いわき市平北白土字西ノ内1
電話(0246)23-9051(代) FAX22-522
登録番号 T 3380002024618

いわき市議会日本新聞協会会長 小野光貴 様

毎度ありがとうございます。下記の通り納品いたしました。

品 名	数 量	単 価	金 額
折込代(外間、内記、赤井、干室)	10500	3.70	38850
消 費 税 (10%)			3885
合 計			42735

振込先銀行一覧

東邦銀行いわき営業部 普通預金

常陽銀行平支店 普通預金

みずほ銀行いわき支店 普通預金

御 見 積 書

2025 年 4 月 18 日

いわき市議会日本維新の会 会長 小野 光貴様

毎々格別のお引立てを賜り厚く御礼申し上げます
ご照会戴きました件、下記の通りお見積り申し上げます
何卒ご用命下さいますようお願い申し上げます

内 期 _____
納 入 場 所 _____
お 支 払 条 件 _____
見積有効期限 _____ 年 _____ 月 _____ 日

企画から印刷まで
文化財報告書・写真集・社内報・文集
カタログ・パンフレット・ポスター・
会社案内・説明書・その他・一般印刷

有限 平電子印刷所
会社

代表取締役 塩 儀 幸
福島県いわき市平北白土字西ノ内13番地
電話 0246-23-9051(代)
FAX 0246-22-5222

御見積金額 ¥198,715

登録番号T3380002024618

品 名	サイズ	数量	単価	金 額
チラシ(会第2号/日本維新の会)	A4	11,000	11.80	129,800
折込代(好間、内郷、赤井、平窪)		10,500	3.70	38,850
デザイン費		1	12,000.00	12,000
小 計				180,650
消 費 税				18,065
合 計				¥198,715

備考 ※A4チラシは両面フルカラー、コート90kg

※折込業者へ前金での申し込みとなります。税込の折込金額【42,735円】を平電子印刷所へお預けください。



小野 光貴
会 長

Vol. 2

いわき市議会 日本維新の会 NEWS

ごあいさつ

いわき市議会議員の小野光貴です。
今回は、いわき市議会令和7年2月定例会に

おける一般質問の内容についてお届けします。

大きく分けて、①医療に係る取組み ②交通に係る取組み ③入札・契約に係る取組みの3点について質問しました。

①医療と②交通については、いずれも本市における喫緊にして長年の課題である、と捉えていることから、これまでの取組みからさらにもう一歩踏み込んだ形での取組みが今後必要になるだろう、という認識の下、質問の構成を組み立てました。

また、③入札・契約については、市長部局や水道局が発注する工事において、情報漏洩が疑われる事案が発生したことで、行政に対する信頼が揺らぎかねない事態となっていることや、社会インフラの老朽化によって、緊急的な工事が発生する可能性が高まっていることから地元に着目した事業者の受注機会を確保することの重要性が増していることを踏まえ、どのように制度や環境を見直していくのが質問しました。今後も皆様の声をいただきながら、いわき市がより暮らしやすいまちとなるよう活動に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

【令和7年2月定例会一般質問】

令和7年いわき市議会2月定例会において、市政一般に対する質問を次のとおり行いました。

① 医療に係る取組みについて

Q1 救急医療体制の強化に係るこれまでの取組みは？

A1 保健福祉部長答弁：救急医療体制の強化に係る取組みとしては、市病院協議会が運営する休日や夜間の救急搬送患者の受入れに係る病院群輪番制事業に対する補助金の交付のほか、休日夜間急病診療所の運営や在宅当番医制事業を実施しています。

Q2 救急医療体制の強化に係る今後の取組みは？

A2 保健福祉部長答弁：今後の取組みとしては、平日の昼間に救急搬送患者を受入れる救急告示病院を対象に、受入体制の強化を支援するための補助金を交付することとし、令和7年度の当初予算案に計上したところです。今後におきましても救急告示病院の支援に努めるとともに、市民の皆様は救急車の適正利用や、かかりつけ医を持つことなどの周知・啓発を行いながら、救急搬送患者の受入体制の強化に取り組んでまいります。

Q3 医療提供体制の強化に係るこれまでの取組みは？

A3 保健福祉部長答弁：医療提供体制の強化に係る取組みとしては、市外の医師等が、市内に診療所を開設する場合に補助金を交付する「診療所開設支援補助金」の制度を平成31年4月に制定しました。

その実績は、令和4年度が内郷地区の脳神経外科が1件、5年度は、平地区の整形外科と眼科が1件ずつの3件となっております。

Q4 医療提供体制の強化に係る今後の取組みは？

A4 保健福祉部長答弁：今後の取組みとしては、先ほどの答弁で申し上げました「診療所開設支援補助金」の制度について、診療所を承継する場合の補助対象を拡大するなど、制度の見直しを行い、診療所の医師の確保を図ります。

併せて、国における、医師偏在の是正にかかる施策の動向についても注視して参ります。

Q5 医療人材の確保に係るこれまでの取組みは？

A5 保健福祉部長答弁：医療人材の確保に係る取組みとしては、市長や医療センターの病院事業管理者等が大学医学部や大学病院を訪問し、医師が少ない現状を訴えながら、医師派遣を要望してきました。

この成果として、今年度は、寄附講座として、市医療センターと福島労災病院に合わせて25名の

医師が従事しています。

また、市医師会や医療機関との協働により、小生から研修医まで、切れ目なく医療を学ぶことができる施策を展開し、将来の医療人材の確保に取り組んでいます。

Q6 医療人材の確保に係る今後の取組みは？

A6 保健福祉部長答弁：新たな取組みとしては、医師を目指す若者を応援するとともに、広く市内の病院勤務医の確保を図ることを目的として、「いわき市医学生応援修学資金制度」を創設します。

今後は、新たな就学資金制度の効果を見極めつつ、関係機関等と連携しながら、医療人材の確保に継続的に取り組んでまいります。

② 交通に係る取組みについて

Q7 いわき市地域公共交通計画の令和7年1月における一部改訂の内容は？

A7 都市建設部長答弁：人口減少・超高齢社会が進展する中において、市民が安心して暮らしていくことができる持続可能な移動手段を確保していくことは、極めて重要な政策課題であると捉えています。

このため、本市では、令和5年3月に地域にとって望ましい旅客輸送サービスの姿を明らかにすることを目的とした「地域公共交通計画」を策定し、計画に基づく各種施策を推進してきたところです。

その施策の一つとして、市内拠点間の移動を担い、本市の公共交通ネットワークの骨格となる「基幹バス路線」に関しまして、利便性の向上により利用拡大を図ることとしています。

このことから、市では、今年度より、交通事業者と連携しながら、運行ダイヤの等間隔化や経路の統一化など、利便性向上等を図るための実証運行を進めてきたところです。

今回の一部改訂は、次年度からの本格運行を前に、当該取組みに対する国の支援を視野に入れ、詳細なダイヤ等を示す「利便増進実施計画」との連動を図ったものです。

具体的内容としては、「基幹バス路線」に、平一小浜間、平一内郷一常磐間を始めとした市内4路線を改めて位置付けるとともに、当該路線が果たす役割や路線の確保・維持方策、目標とする利用者数等を設定したものです。

Q8 いわき市地域公共交通計画の今後における推進体制は？

A8 都市建設部長答弁：地域公共交通計画の実現に向けては、国・県・市等の関係行政機関や交通事業者をはじめ、利用者である住民の代表や学識経験者等で構成する「いわき都市圏総合都市交通推進協議会」において、情報を共有しながら、

交通課題の解決に取り組んでいます。

また、広域都市である本市においては、市内各地域における公共交通の現状や、移動の目的地となる施設等の立地状況など、それぞれに地域性を有しています。

このため、地域の移動ニーズに即した交通システムを導入するにあたっては、それぞれの地域ごとに、住民の皆様や地域団体の外、交通事業者や有識者等を交えた意見交換やワークショップを開催するなど、産学官連携による検討を進めてきたところです。

加えて、高齢者福祉、観光、教育など幅広い分野に関わる視点での検討も求められることから、今年度より設置した、庁内関係部署からなる「交通政策対策チーム」により議論を進めてきました。

今後につきましても、引き続き、地域の皆様や事業者等との対話や連携を深めるとともに、行政においても、組織横断的な体制を強化しながら、地域公共交通計画の実現に向けた取組みを推進していきます。



Q9 地域公共交通の強化に係るこれまでの取組みは？

A9 都市建設部長答弁：市では、昨今の深刻な運転手不足により供給が不足する公共交通の解消に向け、交通事業者が従業員に対して行う第二種運転免許取得費の補助等への支援を行ってきたところです。

このような取組みの結果、昨年11月には、市内バス路線の一部について、ダイヤの回復が図られました。

タクシーについても、昨年と比較し、新規就業者数が増加傾向にあるとの報告を受けています。

また、公共交通利用の拡大を図るため、プレミアム付き乗車券の発行や、バスロケーションシステム、キャッシュレス決済ICカード「ロコカ」の普及等を積極的に支援するなど、雇用と利用の両面から本市の公共交通の強化に努めてきたところです。

加えて、住民ボランティア輸送やNPO法人が運営する公共ライドシェアの運行のほか、定額タクシーによる実証運行など、市内各地域において、地域の皆様との共創による公共交通の確保に向けた取組みを進めてきたところです。

Q10 地域公共交通の強化に係る今後の取組みは？

A10 都市建設部長答弁：今後につきましても、市内公共交通の安定的かつ持続的な運行に向け、引き続き、公共交通の担い手となるバス・タクシー運転手の確保に向けた支援を継続していきます。

加えて、市内各地域においては、これまでの取組みを踏まえ、地域公共交通計画の実現に向けた次のステップへと移行させていきます。

主な取組みを申し上げますと、定額タクシーの実証運行を進めてきた地区においては、これまでの実証結果を十分に検証した上で、改めて制度の構築を図り、地域との協議を継続しながら、早期の社会実装につなげていく考えです。

そのほか、地域の移動ニーズ等を基に、域内移動や交通結節点への接続などの検討を進めている地区では、検討内容に応じた実証運行を計画することとしています。

更には、中山間地域に隣接する地区等についても、地域の皆様との共創により検討を進めるなど、対象地域の拡大を図っていきます。

このように、市内各地域の実情に即した持続可能な地域公共交通の確保と強化を図るため、庁内はもとより、多様な皆様との緊密な連携により取組みを進めていきます。



Q11 日本版ライドシェアに係る福島県内の取組みは？

A11 都市建設部長答弁：「日本版ライドシェア」は、タクシーの供給が不足する地域、時期、時間帯等において、その不足分を補うため、タクシー事業者が一般のドライバーを雇用し、その運行管理の下、有料で旅客サービスを提供するものです。県内では昨年11月に、二本松市のタクシー事業者1社が、国から許可を得て運行を開始したところです。

その内容としては、平日の7時台から14時台までの時間帯において、タクシーと同水準の運賃により、1台が運行されています。

Q12 日本版ライドシェアに係る市の考え方は？

A12 都市建設部長答弁：現在、国が導入している日本版ライドシェアは、タクシーの供給不足分を補うため、タクシー事業者が主体となり、一般のドライバーにより旅客サービスが提供される制度となっています。

このような中、本市では、タクシー事業者と協議し、第二種運転免許を有するプロフェッショナルなタクシードライバーを確保していくことにつ

いて、優先的に支援を行ってきたところです。

現時点では、市内タクシー事業者が当該制度を導入する動きはないものと承知していますが、ライドシェアに限らず、持続可能な移動手段の構築に向けては、既存の交通事業者との共存・共栄を図ることに留意し進めることが重要であると考えています。

このことから、本市では、日本版ライドシェアをはじめ、新たな移動手段の導入に際しては、地域住民のみならず、交通事業者とも十分な対話の下で検討し、共創により進めていくことが必要であると認識しています。

③ 入札・契約に係る取組みについて

Q13 令和7年度からの建設工事等に係る入札・契約制度の見直しのうち不正防止を目的とするものは？

A13 財政部長答弁：今回、入札・契約制度について見直しを行ったもののうち、不正防止を目的としたものは次の3点です。

まず1点目として、総合評価方式を拡充し、価格のみによらず総合的な価値による競争を促進することで、工事等の品質確保に加え、談合等の不正防止を図ります。具体的には、これまでの方式に加え、新たに小規模な工事を対象に、より評価項目が少ない「特別簡易型」を導入します。

2点目として、開札時に一定の範囲内で無作為に発生させた係数を用いて算出する、変動型最低制限価格制度を導入し、開札時まで誰も価格を知りえないものとするなど、働きかけや情報漏えい等の不正防止を図ります。

3点目として、入札時に提出する工事費内訳明細書を変更し、談合等の不正行為が疑われた場合には、積算内容を迅速に確認できるようにします。

Q14 令和7年度からの建設工事等に係る入札・契約制度の見直しのうち地元に着目した事業者の受注機会の確保を目的とするものは？

A14 水道局長答弁：水道局では、地元に着目した事業者の受注機会の確保を目的として、地域制限付き一般競争入札を導入します。

地域制限付き一般競争入札は、これまで、一般競争入札の参加者に求める資格として、「いわき市内に本店を有する者であること。」などと定めてきた地域要件を見直すものです。

具体的には、いわき市域を北部地区と南部地区に区分し、工事の施工箇所に応じて、入札参加資格の地域要件を設定します。

また、受注機会の拡大を図るため、落札の一抜け方式を導入します。この方式は、開札日が同じ入札案件において、開札順番に従い、落札候補者となった者が提出した次以降の入札書を無効として、落札候補者を決定するものです。

「工種、公告日、開札日、入札参加資格要件が同一」の工事を対象とし、開札順は、原則、設計金額の大きい順とします。

いずれも、水道施設の管路工事に限定し、試行的に導入するもので、災害時の応急復旧対応や緊急修繕等の工事を担い、地域の維持に不可欠な地域事業者の受注機会の確保を図ります。

これにより、地域の守り手となる事業者の技術力の維持、継承が図られることが期待でき、工事の品質確保につながっていくものと考えています。

Q15 調査確認報告書において再発防止策として意見されている職場環境の改善に係る今後の取組みは？

A15 水道局長答弁：「設計単価の誤りによる工事契約解除に係る調査確認委員会」からの報告書において、ソフト面の取組の一つとして、職場環境の改善についての意見が出されました。

これは、委員会が行った職員アンケートの結果、知識や経験不足、業務多忙等を理由に、部下や同僚からの業務上の相談に適切に対応できないなどの回答があったためです。

これらを受けて、水道局では、上司や同僚が相談等に応じやすい環境の構築に取り組んでいます。

具体的には、随時、業務の進捗状況等を共有し、必要に応じて、バランスを考慮した業務体制の見直しを図っています。

また、人事制度上の個人面談に加え、必要に応じた面談の実施、日常的な情報伝達や共有化など、積極的にコミュニケーションの強化を図っています。

こうした各課等における取組みは、水道局内で定期的に共有し、組織全体で、誰もが相談しやすい職場環境づくりに取り組んでいきます。

まとめ

① 医療に係る取組みについては、救急医療体制の強化、医療提供体制の強化、医療人材の確保という3つの視点から質問しましたが、いずれの視点についても、これまでの取組みからさらにもう一歩踏み込んだ形で今後も取組みを進めていくという市の考えが示されました。

少子高齢化と人口減少が急速に進行していく中、市民の安全で安心な暮らしを支える医療の重要性はこれまで以上に増していることから、医療に係る取組みのさらなる充実については、それと深く関わっている介護や生活支援などに係る取組みのさらなる充実とあわせ、今後も様々な機会を捉えて訴えていきたいと思っています。

② 交通に係る取組みについては、市地域公共交通計画、地域公共交通の強化、日本版ライドシェアという3つの切り口から質問しました。

医療と交通は異なる分野ですが、それらが必要とする人々は得てして重なりがちであることから、組織横断的な体制の強化や多様な主体との連携推進について、国や県など、向を注視しながら、今後も意見していきたいと思っています。

③ 入札・契約に係る取組みについては、変動型最低制限価格制度や水道局における地域制限付き一般競争入札などの導入により、入札の公平性をさらに担保していくことや地元に着目した事業者の受注機会の確保を図っていくことなどが、市の考えとして示されました。

不正防止の観点のみならず、埼玉県八潮市における道路陥没事故のような事例を踏まえるに、建設工事等に係る入札・契約制度のあり方を改めて見つめ直すことやその事務を執行する役割を見つめる市の職場環境を改善することは、行政サービスの質を保っていく上で重要なことであると考えます。

今回の定例会で質問した案件については、今後も引き続き市の取組状況を確認しながら、適宜必要な対応を取っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



5

支 出 額	¥ 2,057 円
-------	-----------

支出内容

Microsoft365クラウドサービス料金（4月）

積算根拠

Microsoft365 2,057円×1ライセンス

領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）

別紙のとおり

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名 (CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 議会事務局
様

受取人 KDDI 株式

ご請求年月/金額

2025年 5月

¥2,057

(うち消費税等)

(¥187)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄

収入印紙

印

(銀行, CVS → お客様渡し)

政務活動費支出管理台帳

支出番号No. 6

調査研究費	☐	支出年月日	令和7年6月3日支出
研修費	☐		
広報費	☐	支出額	¥ 6,710 円
広聴費	☐		
要請・陳情活動費	☐		
会議費	☐		
資料作成費	☒		
資料購入費	☐		
人件費	☐		

支出内容

PCリース料金（5月）

積算根拠

別紙のとおり

領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）

別紙のとおり



普通預金

	年月日	記号	お支払い金額(円)	お預り金額(円)	定額(円)	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23	07-06-03	100	6 *6,710	ｼｰﾌﾟﾌﾟｲﾝｽ		
24						

小切手等の証券類によるご入金の場合は、お払戻しのできる日時を次のとおり表示します。

CKO-〇〇
お払戻しができる日
小切手等の種類

表示	お払戻し可能日時
CK2	2営業日目の13:10から
CK3	3営業日目の13:10から

970-8686

福島県いわき市平字梅本21

いわき市議会日本維新の会 御中

本帳票はリース料等のインボイス（適格請求書）となりますので大切に保管ください。

（お問い合わせ窓口）

102-0083

東京都千代田区麹町5丁目1番地1
住友不動産麹町ガーデンタワー

シャープファイナンス（株）

事務センター

0570-003338

【営業時間 10時～17時（土、日、祝日を除く）】

事業者登録番号：T4120001005486

ご利用の内容

お支払日	毎月	3日	お支払方法	□座振替
お取引日	2024年12月1日		お問い合わせ番号	
商品名	H°-ソナルコンヒューター ※2品目以上ご利用の場合は代表商品のみ表示しております。			
リース期間	2024年12月1日から 2028年11月30日まで (48ヵ月)			
税込支払合計額	322,080円			円
内リース料(税込)	322,080		リース料消費税(10%)	29,280

※口座振替ご指定金融機関

※お客様の情報を保護するため、
口座番号は表示していません。

東邦銀行	いわき市役所 支店	口座番号*****
預金種別 普通	口座名義人 イクシキカニカンシノカイ カイヨウ オ	

お取扱店

KDDI まとめてオフィス東日本株式会社

TEL 024-932-0077

お支払明細

作成日 2024年 12月 25日

このたびは、シャープファイナンスをご利用いただき誠にありがとうございます。
ご利用の内容および月々のお支払につきまして下記の通りご案内いたしますので、
ご確認のうえご完済まで大切に保管いただきますようお願い申し上げます。
今後とも、シャープファイナンスをご利用賜りますようお願い申し上げます。

ページ 1-1

お支払 回数	お支払 年・月	お支払金額	内（参考） 消費税額	お支払後の 残高
1	25/2	6,710円	610円	315,370円
2	25/2	6,710	610	308,660
3	25/3	6,710	610	301,950
4	25/4	6,710	610	295,240
5	25/5	6,710	610	288,530
6	25/6	6,710	610	281,820
7	25/7	6,710	610	275,110
8	25/8	6,710	610	268,400
9	25/9	6,710	610	261,690
10	25/10	6,710	610	254,980
11	25/11	6,710	610	248,270
12	25/12	6,710	610	241,560
13	26/1	6,710	610	234,850
14	26/2	6,710	610	228,140
15	26/3	6,710	610	221,430
	26/4	6,710	610	214,720
	26/5	6,710	610	208,010
	26/6	6,710	610	201,300
19	26/7	6,710	610	194,590
20	26/8	6,710	610	187,880
21	26/9	6,710	610	181,170
22	26/10	6,710	610	174,460
23	26/11	6,710	610	167,750
24	26/12	6,710	610	161,040
25	27/1	6,710	610	154,330
26	27/2	6,710	610	147,620
27	27/3	6,710	610	140,910
28	27/4	6,710	610	134,200
29	27/5	6,710	610	127,490
30	27/6	6,710	610	120,780
31	27/7	6,710	610	114,070
32	27/8	6,710	610	107,360
33	27/9	6,710	610	100,650
34	27/10	6,710	610	93,940
35	27/11	6,710	610	87,230
36	27/12	6,710	610	80,520
37	28/1	6,710	610	73,810
38	28/2	6,710	610	67,100
39	28/3	6,710	610	60,390
40	28/4	6,710	610	53,680
41	28/5	6,710	610	46,970
42	28/6	6,710	610	40,260
43	28/7	6,710	610	33,550
44	28/8	6,710	610	26,840
45	28/9	6,710	610	20,130
46	28/10	6,710	610	13,420
47	28/11	6,710	610	6,710
48	28/12	6,710	610	0

※本書状についてのお問い合わせは、「お問い合わせ番号」をお申し出の上、弊社窓口までご連絡下さい。

消費税は月々のお支払金額に含まれています。

＜営業担当窓口＞ 東北支店
仙台市若林区御町東3丁目1番27号

領 収 証

No. 003399

令和 7 年 6 月 13 日

いわき市議会 日本維新の会 会長 小野 貴 様

金 額	¥ 1 5 5 9 8 0
-----	---------------

(10%消費税込)

但し 4ラシ代として

上記金額正に領収致しました

領 収 内 訳	
本体額	141,800
消費税額	14,180

区 分	金 額
内 現 金	
小切手	
振 込	
手 形	
相 殺	



有限
会社

平電子印刷所

代表取締役

福島県いわき市

電話 (0246) 23-9051

登録番号 T 3380002024618

取扱者

請 求 書

R7 年 6 月 2 日 No. 001262

いわき市議会 日本維新の会 会長 小野 貴 様

有限
会社

平電子印刷所

纂修 堂

代表取締役 堀 儀 幸

福島県いわき市平北白土字西ノ内

電話 (0246) 23-9051 (代) FAX 22-5221

登録番号 T 3380002024618

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求いたします。

品 名	数 量	単 価	金 額
4ラシ (会用第2号 / 日本維新の会)	11,000	11.80	129,800
デザイン費	1	12,000.00	12,000
小計			141,800
消費 税 (10%)			14,180
合 計			¥155,980

振込先銀行一覧

東邦銀行いわき営業部 普通預金

常陽銀行平支店 普通預金

みずほ銀行いわき支店 普通預金

納品書

R7 年 6 月 2 日 No. 001262

いわき市議会 日本維新の会 会長 小野元貴様

有限
会社

平印刷所

纂修室

代表取締役 塩 儀 幸

福島県いわき市平北白土字西ノ内1

電話 (0246) 23-9051 (代) FAX 22-522

登録番号 T 3380002024618

毎度ありがとうございます。下記の通り納品いたしました。

品 名	数 量	単 価	金 額
47シ(会用第2号/日本維新の会)	11,000	11.80	129,800
デザイン費	1	12,000.00	12,000
小計			141,800
消 費 税 (10%)			14,180
合 計			¥155,980

振込先銀行一覧

東邦銀行いわき営業部 普通預金

常陽銀行平支店 普通預金

みずほ銀行いわき支店 普通預金



小野こうき 会長

Vol. 2

いわき市議会 日本維新の会 NEWS

ごあいさつ

いわき市議会議員の小野光貴です。

今回は、いわき市議会令和7年2月定例会に

おける一般質問の内容についてお届けします。

大きく分けて、①医療に係る取組み ②交通に係る取組み ③入札・契約に係る取組みの3点について質問しました。

①医療と②交通については、いずれも本市における喫緊にして長年の課題である、と捉えていることから、これまでの取組みからさらにもう一歩踏み込んだ形での取組みが今後必要になるだろう、という認識の下、質問の構成を組み立てました。

また、③入札・契約については、市長部局や水道局が発注する工事において、情報漏洩が疑われる事案が発生したことで、行政に対する信頼が揺らぎかねない事態となっていることや、社会インフラの老朽化によって、緊急的な工事が発生する可能性が高まっていることから地元に着目した事業者の受注機会を確保することの重要性が増していることを踏まえ、どのように制度や環境を見直していくのが質問しました。今後も皆様の声をいただきながら、いわき市がより暮らしやすいまちとなるよう活動に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

【令和7年2月定例会一般質問】

令和7年いわき市議会2月定例会において、市政一般に対する質問を次のとおり行いました。

① 医療に係る取組みについて

Q1 救急医療体制の強化に係るこれまでの取組みは？

A1 保健福祉部長答弁：救急医療体制の強化に係る取組みとしては、市病院協議会が運営する休日や夜間の救急搬送患者の受入れに係る病院群輪番制事業に対する補助金の交付のほか、休日夜間急病診療所の運営や在宅当番医制事業を実施しています。

Q2 救急医療体制の強化に係る今後の取組みは？

A2 保健福祉部長答弁：今後の取組みとしては、平日の昼間に救急搬送患者を受入れる救急告示病院を対象に、受入体制の強化を支援するための補助金を交付することとし、令和7年度の当初予算案に計上したところです。今後におきましても救急告示病院の支援に努めるとともに、市民の皆様は救急車の適正利用や、かかりつけ医を持つことなどの周知・啓発を行いながら、救急搬送患者の受入体制の強化に取り組んでまいります。

Q3 医療提供体制の強化に係るこれまでの取組みは？

A3 保健福祉部長答弁：医療提供体制の強化に係る取組みとしては、市外の医師等が、市内に診療所を開設する場合に補助金を交付する「診療所開設支援補助金」の制度を平成31年4月に制定しました。

その実績は、令和4年度が内郷地区の脳神経外科が1件、5年度は、平地区の整形外科と眼科が1件ずつの3件となっております。

Q4 医療提供体制の強化に係る今後の取組みは？

A4 保健福祉部長答弁：今後の取組みとしては、先ほどの答弁で申し上げました「診療所開設支援補助金」の制度について、診療所を承継する場合の補助対象を拡大するなど、制度の見直しを行い、診療所の医師の確保を図ります。

併せて、国における、医師偏在の是正にかかる施策の動向についても注視して参ります。

Q5 医療人材の確保に係るこれまでの取組みは？

A5 保健福祉部長答弁：医療人材の確保に係る取組みとしては、市長や医療センターの病院事業管理者等が大学医学部や大学病院を訪問し、医師が少ない現状を訴えながら、医師派遣を要望してきました。

この成果として、今年度は、寄附講座として、市医療センターと福島労災病院に合わせて25名

の医師が従事しています。

また、市医師会や医療機関との協働により、小生から研修医まで、切れ目なく医療を学ぶことができる施策を展開し、将来の医療人材の確保に取り組んでいます。

Q6 医療人材の確保に係る今後の取組みは？

A6 保健福祉部長答弁：新たな取組みとしては、医師を目指す若者を応援するとともに、広く市内の病院勤務医の確保を図ることを目的として、「いわき市医学生応援修学資金制度」を創設します。

今後は、新たな就学資金制度の効果を見極めつつ、関係機関等と連携しながら、医療人材の確保に継続的に取り組んでまいります。

② 交通に係る取組みについて

Q7 いわき市地域公共交通計画の令和7年1月における一部改訂の内容は？

A7 都市建設部長答弁：人口減少・超高齢社会が進展する中において、市民が安心して暮らしていくことができる持続可能な移動手段を確保していくことは、極めて重要な政策課題であると捉えています。

このため、本市では、令和5年3月に地域にとって望ましい旅客輸送サービスの姿を明らかにすることを目的とした「地域公共交通計画」を策定し、計画に基づく各種施策を推進してきたところです。

その施策の一つとして、市内拠点間の移動を担い、本市の公共交通ネットワークの骨格となる「基幹バス路線」に関しまして、利便性の向上により利用拡大を図ることとしています。

このことから、市では、今年度より、交通事業者と連携しながら、運行ダイヤの等間隔化や経路地の統一化など、利便性向上等を図るための実証運行を進めてきたところです。

今回の一部改訂は、次年度からの本格運行を前に、当該取組みに対する国の支援を視野に入れ、詳細なダイヤ等を示す「利便増進実施計画」との連動を図ったものです。

具体的内容としては、「基幹バス路線」に、平一小浜間、平一内郷一常磐間を始めとした市内4路線を改めて位置付けるとともに、当該路線が果たす役割や路線の確保・維持方策、目標とする利用者数等を設定したものです。

Q8 いわき市地域公共交通計画の今後における推進体制は？

A8 都市建設部長答弁：地域公共交通計画の実現に向けては、国・県・市等の関係行政機関や交通事業者をはじめ、利用者である住民の代表や学識経験者等で構成する「いわき都市圏総合都市交通推進協議会」において、情報を共有しながら、

交通課題の解決に取り組んでいます。

また、広域都市である本市においては、市内各地域における公共交通の現状や、移動の目的地となる施設等の立地状況など、それぞれに地域性を有しています。

このため、地域の移動ニーズに即した交通システムを導入するにあたっては、それぞれの地域ごとに、住民の皆様や地域団体の外、交通事業者や有識者等を交えた意見交換やワークショップを開催するなど、産学官連携による検討を進めてきたところです。

加えて、高齢者福祉、観光、教育など幅広い分野に関わる視点での検討も求められることから、今年度より設置した、庁内関係部署からなる「交通政策対策チーム」により議論を進めてきました。

今後につきましても、引き続き、地域の皆様や事業者等との対話や連携を深めるとともに、行政においても、組織横断的な体制を強化しながら、地域公共交通計画の実現に向けた取組みを推進していきます。



Q9 地域公共交通の強化に係るこれまでの取組みは？

A9 都市建設部長答弁：市では、昨今の深刻な運転手不足により供給が不足する公共交通の解消に向け、交通事業者が従業員に対して行う第二種運転免許取得費の補助等への支援を行ってきたところです。

このような取組みの結果、昨年11月には、市内バス路線の一部について、ダイヤの回復が図られました。

タクシーについても、昨年と比較し、新規就業者数が増加傾向にあるとの報告を受けています。

また、公共交通利用の拡大を図るため、プレミアム付き乗車券の発行や、バスロケーションシステム、キャッシュレス決済ICカード「ロコカ」の普及等を積極的に支援するなど、雇用と利用の両面から本市の公共交通の強化に努めてきたところです。

加えて、住民ボランティア輸送やNPO法人が運営する公共ライドシェアの運行のほか、定額タクシーによる実証運行など、市内各地域において、地域の皆様との共創による公共交通の確保に向けた取組みを進めてきたところです。

Q10 地域公共交通の強化に係る今後の取組みは？

A10 都市建設部長答弁：今後につきましても、市内公共交通の安定的かつ持続的な運行に向け、引き続き、公共交通の担い手となるバス・タクシー運転手の確保に向けた支援を継続していきます。

加えて、市内各地域においては、これまでの取組みを踏まえ、地域公共交通計画の実現に向けた次のステップへと移行させていきます。

主な取組みを申し上げますと、定額タクシーの実証運行を進めてきた地区においては、これまでの実証結果を十分に検証した上で、改めて制度の構築を図り、地域との協議を継続しながら、早期の社会実装につなげていく考えです。

そのほか、地域の移動ニーズ等を基に、域内移動や交通結節点への接続などの検討を進めている地区では、検討内容に応じた実証運行を計画することとしています。

更には、中山間地域に隣接する地区等についても、地域の皆様との共創により検討を進めるなど、対象地域の拡大を図っていきます。

このように、市内各地域の実情に即した持続可能な地域公共交通の確保と強化を図るため、庁内はもとより、多様な皆様との緊密な連携により取組みを進めていきます。



Q11 日本版ライドシェアに係る福島県内の取組みは？

A11 都市建設部長答弁：「日本版ライドシェア」は、タクシーの供給が不足する地域、時期、時間帯等において、その不足分を補うため、タクシー事業者が一般のドライバーを雇用し、その運行管理の下、有料で旅客サービスを提供するものです。

県内では昨年11月に、二本松市のタクシー事業者1社が、国から許可を得て運行を開始したところです。

その内容としては、平日の7時台から14時台までの時間帯において、タクシーと同水準の運賃により、1台が運行されています。

Q12 日本版ライドシェアに係る市の考え方は？

A12 都市建設部長答弁：現在、国が導入している日本版ライドシェアは、タクシーの供給不足分を補うため、タクシー事業者が主体となり、一般のドライバーにより旅客サービスが提供される制度となっています。

このような中、本市では、タクシー事業者と協議し、第二種運転免許を有するプロフェッショナルなタクシードライバーを確保していくことにつ

いて、優先的に支援を行ってきたところです。

現時点では、市内タクシー事業者が当該制度を導入する動きはないものと承知していますが、ライドシェアに限らず、持続可能な移動手段の構築に向けては、既存の交通事業者との共存・共栄を図ることに留意し進めることが重要であると考えています。

このことから、本市では、日本版ライドシェアをはじめ、新たな移動手段の導入に際しては、地域住民のみならず、交通事業者とも十分な対話の下で検討し、共創により進めていくことが必要であると認識しています。

③ 入札・契約に係る取組みについて

Q13 令和7年度からの建設工事等に係る入札・契約制度の見直しのうち不正防止を目的とするものは？

A13 財政部長答弁：今回、入札・契約制度について見直しを行ったもののうち、不正防止を目的としたものは次の3点です。

まず1点目として、総合評価方式を拡充し、価格のみによらず総合的な価値による競争を促進することで、工事等の品質確保に加え、談合等の不正防止を図ります。具体的には、これまでの方式に加え、新たに小規模な工事を対象に、より評価項目が少ない「特別簡易型」を導入します。

2点目として、開札時に一定の範囲内で無作為に発生させた係数を用いて算出する、変動型最低制限価格制度を導入し、開札時まで誰も価格を知りえないものとするなど、働きかけや情報漏えい等の不正防止を図ります。

3点目として、入札時に提出する工事費内訳明細書を変更し、談合等の不正行為が疑われた場合には、積算内容を迅速に確認できるようにします。

Q14 令和7年度からの建設工事等に係る入札・契約制度の見直しのうち地元に着目した事業者の受注機会の確保を目的とするものは？

A14 水道局長答弁：水道局では、地元に着目した事業者の受注機会の確保を目的として、地域制限付き一般競争入札を導入します。

地域制限付き一般競争入札は、これまで、一般競争入札の参加者に求める資格として、「いわき市内に本店を有する者であること。」などと定めてきた地域要件を見直すものです。

具体的には、いわき市域を北部地区と南部地区に区分し、工事の施工箇所に応じて、入札参加資格の地域要件を設定します。

また、受注機会の拡大を図るため、落札の一抜け方式を導入します。この方式は、開札日が同じ入札案件において、開札順番に従い、落札候補者となった者が提出した次以降の入札書を無効として、落札候補者を決定するものです。

「工種、公告日、開札日、入札参加資格要件が同一」の工事を対象とし、開札順は、原則、設計金額の大きい順とします。

いずれも、水道施設の管路工事に限定し、試行的に導入するもので、災害時の応急復旧対応や緊急修繕等の工事を担い、地域の維持に不可欠な地域事業者の受注機会の確保を図ります。

これにより、地域の守り手となる事業者の技術力の維持、継承が図られることが期待でき、工事の品質確保につながっていくものと考えています。

Q15 調査確認報告書において再発防止策として意見されている職場環境の改善に係る今後の取組みは？

A15 水道局長答弁：「設計単価の誤りによる工事契約解除に係る調査確認委員会」からの報告書において、ソフト面の取組の一つとして、職場環境の改善についての意見が出されました。

これは、委員会が行った職員アンケートの結果、知識や経験不足、業務多忙等を理由に、部下や同僚からの業務上の相談に適切に対応できないなどの回答があったためです。

これらを受けて、水道局では、上司や同僚が相談等に応じやすい環境の構築に取り組んでいます。

具体的には、随時、業務の進捗状況等を共有し、必要に応じて、バランスを考慮した業務体制の見直しを図っています。

また、人事制度上の個人面談に加え、必要に応じた面談の実施、日常的な情報伝達や共有化など、積極的にコミュニケーションの強化を図っています。

こうした各課等における取組みは、水道局内で定期的に共有し、組織全体で、誰もが相談しやすい職場環境づくりに取り組んでいきます。

まとめ

①医療に係る取組みについては、救急医療体制の強化、医療提供体制の強化、医療人材の確保という3つの視点から質問しましたが、いずれの視点についても、これまでの取組みからさらにもう一歩踏み込んだ形で今後も取組みを進めていくという市の考えが示されました。

少子高齢化と人口減少が急速に進行していく中、市民の安全で安心な暮らしを支える医療の重要性はこれまで以上に増していることから、医療に係る取組みのさらなる充実については、それと深く関わっている介護や生活支援などに係る取組みのさらなる充実とあわせ、今後も様々な機会を捉えて訴えていきたいと思っています。

②交通に係る取組みについては、市地域公共交通計画、地域公共交通の強化、日本版ライドシェアという3つの切り口から質問しました。

医療と交通は異なる分野ですが、それらが必要とする人々は得てして重なりがちであることから、組織横断的な体制の強化や多様な主体との連携推進について、国や県など、向を注視しながら、今後も意見していきたいと思っています。

③入札・契約に係る取組みについては、変動型最低制限価格制度や水道局における地域制限付き一般競争入札などの導入により、入札の公平性をさらに担保していくことや地元に着目した事業者の受注機会の確保を図っていくことなどが、市の考えとして示されました。

不正防止の観点のみならず、埼玉県八潮市における道路陥没事故のような事例を踏まえるに、建設工事等に係る入札・契約制度のあり方を改めて見つめ直すことやその事務を執行する役割を見つめる市の職場環境を改善することは、行政サービスの質を保っていく上で重要なことであると考えます。

今回の定例会で質問した案件については、今後も引き続き市の取組状況を確認しながら、適宜必要な対応を取っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 8

[illegible]

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名(CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 様

受取人 KDDI 株式会社

ご請求年月/金額

2025年 6月

¥1,433

(うち消費税等)

(¥60)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄

収入印紙



(銀行, CVS → お客様渡し)

9

[illegible]

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名(CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 議会事務局
様

受取人 KDDI 株

ご請求年月/金額

2025年 6月
¥2,057

(うち消費税等)

(¥187)

ご請求コード(CUSTOMER CODE)

受領印欄

収入印紙



(銀行, CVS → お客様渡し)



普通預金

	年月日	記号	お支払い金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)	備考
1						
2						
3						
4						
5	07-07-03	100	10 *6,710	ｼｰﾌﾟｱｲﾅｽ		
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

小切手等の証券類によるご入金の場合は、お払戻しのできる日時を次のとおり表示します。

CK○-○○
— お払戻しができる日
— 小切手等の種類

表示	お払戻し可能日時
CK2	2営業日目の13:10から
CK3	3営業日目の13:10から

福島県いわき市平字梅本21

本帳票はリース料等のインボイス（適格請求書）となりますので大切に保管ください。

102-0083
東京都千代田区麹町5丁目1番地1
住友不動産麹町ガーデンタワー

事務センター
0570-003338

事業者登録番号:T4120001005486

お支払日	毎月	3日	お支払方法	口座振替
お取引日	2024年12月	1日	お問い合わせ番号	
商品名	H ^o -ソナルコンヒ ^o ーター ※2品目以上ご利用の場合は代表商品のみ表示しております。			
リース期間	2024年12月1日から 2028年11月30日まで (48ヵ月)			
税込支払合計額	322,080	円		
内リース料(税込)	322,080		リース料消費税(10%)	29,280

※お客様の情報を保護するため、
口座番号は表示しておりません。

お取扱店 KDDI まとめてオフィス東日本株式会社
TEL 024-932-0077

作成日 2024年 12月 25日

このたびは、シャープファイナンスをご利用いただき誠にありがとうございます。
ご利用の内容および月々のお支払につきまして下記の通りご案内いたしますので、
ご確認のうえご完済まで大切に保管いただきますようお願い申し上げます。
今後とも、シャープファイナンスをご利用賜りますようお願い申し上げます。

ページ 1-1

お支払 回数	お支払 年・月	お支払金額	内(参考) 消費税額	お支払後の 残高
1	25 2	6710	610	315370
2	25 2	6710	610	308660
3	25 3	6710	610	301950
4	25 3	6710	610	295240
5	25 5	6710	610	288530
6	25 6	6710	610	281820
7	25 7	6710	610	275110
8	25 8	6710	610	268400
9	25 9	6710	610	261690
10	25 10	6710	610	254980
11	25 11	6710	610	248270
12	25 12	6710	610	241560
13	26 1	6710	610	234850
14	26 2	6710	610	228140
15	26 3	6710	610	221430
16	26 4	6710	610	214720
17	26 5	6710	610	208010
18	26 6	6710	610	201300
19	26 7	6710	610	194590
20	26 8	6710	610	187880
21	26 9	6710	610	181170
22	26 10	6710	610	174460
23	26 11	6710	610	167750
24	26 12	6710	610	161040
25	27 1	6710	610	154330
26	27 2	6710	610	147620
27	27 3	6710	610	140910
28	27 4	6710	610	134200
29	27 5	6710	610	127490
30	27 6	6710	610	120780
31	27 7	6710	610	114070
32	27 8	6710	610	107360
33	27 9	6710	610	100650
34	27 10	6710	610	93940
35	27 11	6710	610	87230
36	27 12	6710	610	80520
37	28 1	6710	610	73810
38	28 2	6710	610	67100
39	28 3	6710	610	60390
40	28 4	6710	610	53680
41	28 5	6710	610	46970
42	28 6	6710	610	40260
43	28 7	6710	610	33550
44	28 8	6710	610	26840
45	28 9	6710	610	20130
46	28 10	6710	610	13420
47	28 11	6710	610	6710
48	28 12	6710	610	0

消費税は月々のお支払金額に含まれています。

＜営業担当窓口＞ 東北支店
仙台市若林区卸町東3丁目1番27号

政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 11

調 査 研 究 費	☐	支 出 年 月 日	令和7年 7 月 14 日 支 出
研 修 費	☐		
広 報 費	☐	支 出 額	¥ 1,433 円
広 聴 費	☐		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	☐		
会 議 費	☐		
資 料 作 成 費	☒		
資 料 購 入 費	☐		
人 件 費	☐		
支出内容 ポケットWi-Fi利用料（6月）			
積算根拠 ポケットWi-Fi 1,433円×1台			
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）			
別紙のとおり			

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名 (CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 様

受取人 KDDI 株式

ご請求年月/金額

2025年 7月

¥1,433

(うち消費税等)

(¥60)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄

収入印紙



(銀行, CVS → お客様渡し)

ゆづりよ銀行または郵便局で支払いは、左側の2枚に必ずお出しください。

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名 (CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 議会事務局
様

受取人 KDDI 株式

ご請求年月/金額

2025年 7月
¥2,057

(うち消費税等)

(¥187)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄



(銀行, CVS → お客様渡し)

ゆうちょ銀行または郵便局でお支払いの場合は、左側の2文字をお出しください。



普通預金

	年月日	記号	お支払い金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8	07-08-04	100	13 *6,710	セブファイナ		
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

小切手等の証券類によるご入金の場合は、お払戻しのできる日時を次のとおり表示します。

CK○-○
お払戻しができる日
小切手等の種類

表示	お払戻し可能日時
CK2	2営業日目の13:10から
CK3	3営業日目の13:10から

970-8686

福島県いわき市平字梅本21

いわき市議会日本維新の会 御中

本帳票はリース料等のインボイス（適格請求書）となりますので大切に保管ください。

（お問い合わせ窓口）

102-0083

東京都千代田区麹町5丁目1番地1
住友不動産麹町ガーデンタワー

シャープファイナンス（株）

事務センター

0570-003338

【営業時間 10時～17時（土、日、祝日を除く）】

事業者登録番号：T4120001005486

ご利用の内容

お支払日	毎月 3 日	お支払方法	口座振替
お取引日	2024年12月 1 日	お問い合わせ番号	
商品名	H ^レ ソナルコンヒ ^ー ター ※2品目以上ご利用の場合は代表商品のみ表示しております。		
リース期間	2024年12月 1 日から 2028年11月30日まで (48 ヶ月)		
税込支払合計額	322,080 円		
内リース料（税込）	322,080 円	リース料消費税（10%）	29,280 円

※口座振替ご指定金融機関

※お客様の情報を保護するため、
口座番号は表示していません。

東邦銀行	いわき市役所 支店	口座番号*****
預金種別 普通	口座名義人 イワキ市役所 会計課 収入科 収入科 収入科	
お取扱店	KDDI まとめてオフィス東日本株式会社 TEL 024-932-0077	

お支払明細

作成日 2024年 12月 25日

このたびは、シャープファイナンスをご利用いただき誠にありがとうございます。
ご利用の内容および月々のお支払につきまして下記の通りご案内いたしますので、
ご確認のうえご完済まで大切に保管いただきますようお願い申し上げます。
今後とも、シャープファイナンスをご利用賜りますようお願い申し上げます。

ページ 1-1

お支払 回数	お支払 年・月	お支払金額	内（参考） 消費税額	お支払後の 残高
1	25 2	6,710 円	610 円	315,370 円
2	25 3	6,710 円	610 円	308,660 円
3	25 4	6,710 円	610 円	301,950 円
4	25 5	6,710 円	610 円	295,240 円
5	25 6	6,710 円	610 円	288,530 円
6	25 7	6,710 円	610 円	281,820 円
7	25 8	6,710 円	610 円	275,110 円
8	25 9	6,710 円	610 円	268,400 円
9	25 10	6,710 円	610 円	261,690 円
10	25 11	6,710 円	610 円	254,980 円
11	25 12	6,710 円	610 円	248,270 円
12	26 1	6,710 円	610 円	241,560 円
13	26 2	6,710 円	610 円	234,850 円
14	26 3	6,710 円	610 円	228,140 円
15	26 4	6,710 円	610 円	221,430 円
16	26 5	6,710 円	610 円	214,720 円
17	26 6	6,710 円	610 円	208,010 円
18	26 7	6,710 円	610 円	201,300 円
19	26 8	6,710 円	610 円	194,590 円
20	26 9	6,710 円	610 円	187,880 円
21	26 10	6,710 円	610 円	181,170 円
22	26 11	6,710 円	610 円	174,460 円
23	26 12	6,710 円	610 円	167,750 円
24	27 1	6,710 円	610 円	161,040 円
25	27 2	6,710 円	610 円	154,330 円
26	27 3	6,710 円	610 円	147,620 円
27	27 4	6,710 円	610 円	140,910 円
28	27 5	6,710 円	610 円	134,200 円
29	27 6	6,710 円	610 円	127,490 円
30	27 7	6,710 円	610 円	120,780 円
31	27 8	6,710 円	610 円	114,070 円
32	27 9	6,710 円	610 円	107,360 円
33	27 10	6,710 円	610 円	100,650 円
34	27 11	6,710 円	610 円	93,940 円
35	27 12	6,710 円	610 円	87,230 円
36	28 1	6,710 円	610 円	80,520 円
37	28 2	6,710 円	610 円	73,810 円
38	28 3	6,710 円	610 円	67,100 円
39	28 4	6,710 円	610 円	60,390 円
40	28 5	6,710 円	610 円	53,680 円
41	28 6	6,710 円	610 円	46,970 円
42	28 7	6,710 円	610 円	40,260 円
43	28 8	6,710 円	610 円	33,550 円
44	28 9	6,710 円	610 円	26,840 円
45	28 10	6,710 円	610 円	20,130 円
46	28 11	6,710 円	610 円	13,420 円
47	28 12	6,710 円	610 円	6,710 円
48	29 1	6,710 円	610 円	0 円

※本書状についてのお問い合わせは、「お問い合わせ番号」をお申し出の上、弊社窓口までご連絡下さい。

消費税は月々のお支払金額に含まれています。

<営業担当窓口> 東北支店
仙台市若林区卸町東3丁目1番27号

政務活動費支出管理台帳

支出番号No. 14

調査研究費	☐	支出年月日	令和7年8月4日	支出
研修費	☐			
広報費	☒	支出額	¥ 53,350円	
広報聴費	☐			
要請・陳情活動費	☐			
会議費	☐			
資料作成費	☐			
資料購入費	☐			
人件費	☐			

支出内容

広報紙折込代

積算根拠

別紙のとおり

領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）

別紙のとおり

東邦キャッシュサービス利用明細

(東邦)をご利用いただきありがとうございます。

お取引日	07-08-04	取引店	609 72 N	通番	56
銀行番号	0000	口座番号	000000	口座名義	
お取引内容	振込	お取引金額	¥52,910		
振込先	5	消費税込手数料	¥440		
硬貨	3	お取引元金繰上	¥350		
11:06		振込先	780056		
*お振込先 *お振込銀行 *お振込口座 *お振込金額 *お振込手数料 *お振込元金繰上					
ご依頼人 イワキギンカイ ニホンインノカイ 様 TEL0246-22-7539					

東邦銀行

請求書

R7年 8月 4日 No. 001692

いわき市議会 日本維新の会
会長 小野光貴 様

有限会社 平井印刷所

代表取締役 堀 儀 幸
福島県いわき市平北白土字西ノ内1
電話(0246)23-9051(代) FAX22-522

登録番号 T 3380002024618

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求いたします。

品 名	数 量	単 価	金 額
折込代(新聞・内報・赤井・平定・30代)	13000	3.70	48100
消費 税 (10%)			4810
合 計			¥52,910

振込先銀行一覧

東邦銀行いわき営業部 普通預金

常陽銀行平支店 普通預金

みずほ銀行いわき支店 普通預金

御 見 積 書

2025 年 7 月 30 日

いわき市議会日本維新の会 会長 小野 光貴様

毎々格別のお引立てを賜り厚く御礼申し上げます
ご照会戴きました件、下記の通りお見積り申し上げます
何卒ご用命下さいますようお願い申し上げます

企画から印刷まで
文化財報告書・写真集・社内報・文集
カタログ・パンフレット・ポスター・
会社案内・説明書・その他・一般印刷

有限 平電子印刷所
会社

納 期 _____
納 入 場 所 _____
お 支 払 条 件 _____
見積有効期限 _____ 年 _____ 月 _____ 日

代表取締役 塩 儀
福島県いわき市平北白土字西ノ内13番地
電話 0246-23-9051(代)
FAX 0246-22-5222

御見積金額 ¥199,815

登録番号T3380002024618

品 名	サイズ	数量	単価	金 額
チラシ(会第3号/日本維新の会)	A4	13,000	9.35	121,550
折込代(好問、内郷、赤井、平窪、その他)		13,000	3.70	48,100
デザイン費		1	12,000.00	12,000
小 計				181,650
消 費 税				18,165
合 計				¥199,815

備考 ※A4チラシは両面フルカラー、コート90kg

※折込業者へ前金での申し込みとなります。税込の折込金額【52,910円】を平電子印刷所へお預けください。

※折込日が8/16であれば、折込業者へ8/8に集荷されます。その前に料金をお預けください。



ごあいさつ

いわき市議会議員の小野光貴です。

今回は、いわき市議会令和7年6月定例会における一般質問の内容についてお届けします。

大きく分けて、①いわき市医療センター ②Well-Beingなまちづくりの2点について質問しました。

①いわき市医療センターについては、令和6年度包括外部監査と研究研修費に含まれる応援医師に対する人件費の取扱いに係る指摘の概要等について質問を行いました。

②Well-Beingなまちづくりについては、いわき市が令和6年度に初めて実施した「しあわせ調査」について質問を行いました。「しあわせ調査」は幸福度の高いまちづくりの実現を目指すための基礎資料となるデータを収集するために実施されたものです。

今後も皆様の声をいただきながら、いわき市がより暮らしやすいまちとなるよう活動に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

いわき市議会
令和7年6月
定例会
議会動画



【令和7年6月定例会一般質問】

令和7年いわき市議会6月定例会において、市政一般に対する質問を次のとおり行いました。

① いわき市医療センターについて

先般、「令和6年度包括外部監査の結果に関する報告書及びこれに添えて提出する意見」が公表されました。

当該報告書においては、いわき市医療センターの事業に対し、様々な指摘や意見がなされており、その内容について取り上げるメディアも一部ありました。

いわき市医療センターは、救急医療センターを持つ三次救急医療機関であり、本市のみならず、福島県浜通りの高度急性期医療を担っています。

また、福島県知事の承認を受けた地域医療支援病院としては、地域における医療機関等と連携し、地域医療の充実を図っているなど、多岐に渡る役割を有しています。

今後、高齢化の進行に伴う医療ニーズの増大が想定される中で、いわき市医療センターが本市で果たす役割はさらに重要性を増していくと考えます。

こうした背景を踏まえるに、いわき市医療センターの運営に係る事務の執行及び管理が高いレベルで適正かつ効果的に執行される必要があることは、病院事業の持続的な経営と医療提供体制の強化という観点からも明らかであると考えます。

そこで、令和6年度包括外部監査を通して見えたいわき市医療センターの運営に係る事務の執行及び管理における課題とその対応などについて、質問していきます。

Q1 監査の概要について

A1 いわき市答弁：包括外部監査は、自治体が、外部の専門家等と契約を締結して監査を行うことで、自治体に対する監査機能を充実させようとするものです。

令和6年度の包括外部監査のテーマは、「病院事業及び医療提供に係る事業の財務事務の執行及び管理について」です。

持続可能な地域医療提供体制を確保するため、公立病院の経営強化が重要であるなどの観点から監査のテーマとして選定されました。

監査の対象機関は、いわき市医療センター、及び、保健福祉部医療対策課です。

歳出や施設・財産の管理運営が関係法令等に準拠し適切に実施されているか、事業が経済的・効率的に実施されているかなどの視点から監査が行われました。

Q2 監査の結果の概要について

A2 いわき市答弁：監査人が、現在の法令等に照らして違反又は不当と判断した「指摘」が29件、改善又は検討を要すると判断した「意見」が58件となっています。

このうち、病院事業に関するものは、「指摘」が27件、「意見」が54件です。

私も報告書を読みましたが、今後、病院事業や医療提供に係る事業の適正化を進めていく上で、非常に有意義な指摘や意見がなされているとの感想を抱きました。

中でも、いわき市医療センターの研究研修費に含まれる応援医師に対する人件費の取扱いに係る指摘は、財務事務の執行及び管理のあり方だけでなく、医療提供体制のあり方とも特に結びつきが深いものであると捉えました。

Q3 研究研修費に含まれる応援医師に対する人件費の取扱いに係る指摘の概要について

A3 いわき市答弁：医療センターでは、外来診療応援や高度な手術を行う際の技術指導等を目的に、大学病院などから応援医師を招聘しています。

今回の監査では、医師招聘に係る事務手続きについて、大きく3点の指摘を受けたところです。

1点目は、応援医師には、専門的な技術指導も含め、総合的な業務を依頼しているが、委託契約書の内容は、「診療業務」のみとなっている。

2点目は、技術指導に係る記録がない。

3点目は、技術指導と診療業務を合理的に区分し、技術指導に従事した部分のみを一般会計繰出金の対象とすべきという内容です。

総務省が発出している地方公営企業繰出基準に基づき、公益性が高い一方で採算性が低い経費については、地方公営企業の経営の健全性を促進し、その経営基盤を強化するという観点から、一般会計から繰出しがなされています。

こうした背景の下、病院事業会計における研究研修費に対しては、一般会計から一定の割合で繰出しがなされているわけですが、そこに計上されていた応援医師報酬の取扱いについて、ご答弁いただいたような指摘があったとのことでした。

Q4 応援医師報酬に係る一般会計負担額の推移について

A4 いわき市答弁：応援医師分に係る過去3か年の実績について、応援医師報酬、一般会計負担額の順に100万円単位で申し上げますと、令和4年度が5億600万円に対し、2億4,200万円、5年度が5億3,500万円に対し、2億5,400万円、6年度が4億9,900万円に対し、2億4,100万円となっています。

報告書によれば、応援医師と交わされた契約書において、技術指導等は委託内容に含まれておらず、また、技術指導等を行った記録も残されていないという状況だったとあります。

とすれば、客観的に見た場合、応援医師報酬が研究研修費に該当するとは言いがたく、したがって、一般会計の繰出対象経費からは除外すべきであるから、ただ今ご答弁いただいた一般会計負担額が生じている状況は適正ではないのではないかとの包括外部監査人による指摘は、至極もっともであるように私としては感じました。

Q5 不適切な取扱いが行われていた原因について

A5 いわき市答弁：医療センターが応援医師に依頼する業務は、患者さんの診療だけではなく、主治医が治療を進めるにあたって、専門的な意見を伺う「助言・指導業務」のほか、医療現場で生じる様々

な相談事への対応など、医療スタッフのスキルアップに資する業務が含まれています。

この依頼内容は、応援医師との相互の共通認識の下、業務に従事していただいています。

このため、書類上、応援医師の業務内容を「診療業務」としていただいていたことは、これまで、「技術指導」、「診療業務」を一連の業務と捉え、総括的に依頼していると認識していたことによるものです。

当該指摘が問題視している人件費の不適切な取扱いは、形式的には財務事務の執行及び管理に係るものではありませんが、病院事業における研究研修費という医療人材育成に直結する経費としての性質上、応援医師による技術指導等の記録が取られていなかったことによって、いわき市医療センターの医療提供体制へかきしらの影響が及んでいたのではないかと懸念されるところです。

Q6 不適切な取扱いが行われていたことが医療提供体制に及ぼした影響について

A6 いわき市答弁：今回の応援医師招聘に係る指摘は、あくまで事務手続き上のことで、当該指摘に関連して、医師招聘に至らなかった事例はなく、これまで診察、治療や手術といった医療サービス提供への影響はございません。

市当局としては、そうした認識であると理解しました。

Q7 是正策について

A7 いわき市答弁：今回の指摘を踏まえ、応援医師に対して交付する「非常勤医師労働条件通知書」に、今年度から、依頼する業務内容を明記することとしました。

これにより、「技術指導」と「診療業務」を合理的に区分した記録ができるようになり、予算対応についても、明確になるものです。

今後におきましても、今回の監査結果を真摯に受け止め、是正や改善に取り組んでいきます。

応援医師による技術指導等の記録が残されることによって、本市における喫緊の課題である医療人材の育成がより効果的に推進されることも期待できるかと思います。

本市は、「令和7年度いわき版骨太の方針」などにおいて、ひとづくり日本一の実現を目指すというように掲げているわけですから、いわき市医療センターにおける財務事務の執行及び管理の適正化という観点からだけではなく、医療人材育成による地域全体における医療提供体制の強化という観点からも、できる限り速やかにご対応いただければと思います。

しかしながら、先ほどご答弁いただいた応援医師報酬に係る一般会計負担額の推移を鑑みるに、本件は是正に際しては、病院事業会計にそれなりの規模で財政的な影響があるのではないかと懸念されるところです。

Q8 是正に伴う財政的な影響について

A8 いわき市答弁：応援医師の報酬は、研究研修に要する経費として、これまで一般会計繰出金の対象としてきました。

監査の指摘は、技術指導と診療業務を合理的に区分し、技術指導に従事した部分のみを一般会計繰出

しの対象にすべきというものです。

しかしながら、技術指導に関して記録を作成しておらず、業務割合等を試算できないことから、影響額を明確にお示しすることは困難であります。診療業務のみを依頼する場合は、今後、研究研修費の対象外とする予定のため、この分の一般会計負担金は減額することも見込まれます。

コロナ禍がある程度収束したことに伴う空床補償の終了や長引く物価の高騰などによって、病院の経営についてもなかなか厳しい状況にあるかと思えます。

今回の包括外部監査では、研究研修費に含まれる応援医師に対する人件費の取扱い以外にも、様々な指摘や意見がなされているところと見えます。

それらの是正や改善に係る財政的な影響についても精査した上で、適切な対応をお願いしたいと思います。

Q9 今後どのようなスケジュールで是正や改善を進めていくのか

A9 いわき市答弁：包括外部監査で指摘された事項等については、監査実施年度の翌年度の6月末までに、是正や改善などの措置の状況報告が必要です。また、すぐに対処が困難な指摘事項等についても、監査実施年度の翌年度末までに今後の対応方針を決定することが必要です。

このように是正や改善の期限を設けることで包括外部監査の実効性を確保しています。

なお、医療センターの措置状況についても、このスケジュールに沿って対応し、その結果は地方自治法に基づき、監査委員から公表されます。

計画的に是正や改善を進めてくださるようお願いいたします。

今般、いわき信用組合が関与する不正融資問題が全国的にも注目を集め、いわき市に対する印象までもが悪化しかねない状況ですが、メディアの報道や第三者委員会の調査結果を見る限りでは、あのような不祥事が生じるに至った根本的な原因として、組織内における遵法精神の欠如やガバナンス体制の不備などが挙げられるように感じます。

地方公共団体においても内部統制に係る制度の構築と運用が強く要請される昨今、その中核をなす監査という仕組みを通して、事業のあり方を適切に見直ししていくことの重要性は、いわき信用組合の事案を引き合いに出すまでもなく、増しているように思います。

先日、湯本駅前の再開発計画に係る住民監査請求がなされたとも聞き及んでいますので、市当局におかれましては、法令に基づいて住民サービスを提供する行政機関という立場上、市政各般に渡る財務事務の執行及び管理にあたっては、いわき信用組合の事案による本市のイメージ悪化を払拭するためにも、他の規範となるような適正さを示すことへより一層努めていただくことを要望します。

② Well-Being なまちづくりについて

1点目は、「しあわせ調査」についてです。

本市は、「令和7年度いわき版骨太の方針」において、Well-Beingなまちづくりを掲げ、「人口減少社会にあっても、市民一人一人のLIFEを尊重し、幸福度の高いまちづくりを目指します」と謳っています。

幸福度の高いまちづくりの実現を目指していく上では、その基礎資料となるデータを収集し、現状を定量的に把握することを目的に、「市民の方々などの程度幸せを感じているの

か」や「お住まいの地域の暮らしにどの程度満足しているのか」などについて、調査を実施する必要があります。

こうした背景の下、本市においては、令和6年度に初めて、「しあわせ調査」が実施されました。

Q10 調査の概要について

A10 いわき市答弁：市では、市民一人ひとりが幸福感を実感できる「Well-Beingなまちづくり」を目指し、課題解決に向けた取組みを推進しています。

この「Well-Beingなまちづくり」を実現するためには、市民の皆様の幸福度を定期的に把握し、データに基づいた政策立案・検証をしていくことが重要となります。

このため、昨年度、新たな取組みとして、市民の皆様の主観的な「暮らしやすさ」と「幸福感」を把握し、数値化・可視化することを目的に、デジタル庁が導入しているWell-Being指標を活用した、「しあわせ調査」を実施しました。

Q11 調査の結果の概要について

A11 いわき市答弁：今回の調査は、昨年12月27日から本年1月26日までの期間において、全市民を対象に実施し、4,460名と多くの方から回答をいただきました。

年齢構成としては、10代が33.3%と最も多く、次に40代が20.9%、50代が16.0%、30代が13.2%となっており、若年層や子育て世代の方々から多くの回答を得ることができました。

いただいた回答を集計すると、幸福度は「平均6.61」、生活満足度は「平均5.85」と、いずれも中央値である「5.00」を上回る結果となりました。

年齢別の傾向を分析すると、幸福度は10代以下が高く、それ以外の年齢階層では大きな差は見られないことや、生活満足度は30代、40代が他の年齢階層よりも低い傾向であることが把握できました。

また、カテゴリー別に主観指標と客観指標のデータを偏差値化したところ、「医療・福祉」、「雇用・所得」、「移動・交通」、「子育て」などにおいて、平均値の50以下の値となっています。

これらについては、昨年策定した「いわき版骨太の方針」においても、本市が重点的に取り組む施策として位置付けており、引き続き、その解決に向けた取組みを推進していく必要があると考えています。

先般、公表された結果を見るに、本市の特徴が色々と表れているように感じました。

様々なことが読み取れる結果となったように思いますが、特に、個人的に注目したのは、「健康状態」の指標において主観的な満足度が健康寿命から算出される客観的な満足度を大きく上回っている点と、「医療・福祉」の指標において主観的な満足度が医療施設徒歩圏人口カバー率等から算出される客観的な満足度を大きく下回っている点です。

この二つの指標は、「健康状態」と「医療・福祉」という分野の性質上、深い結びつきを有しているはずですが、その結果が相反するものになっているというのは、本市におけるWell-Beingなまちづくりを進めていくにあたって、その原因などについて分析していく必要があるものと考えます。

Q12 「健康状態」や「医療・福祉」の指標において主観と客観の差が大きい原因をどのように分析しているかについて

A12 いわき市答弁：「健康状態」について、「身体的・精神的に健康な状態か」の回答を基に算出した主観指標が76.4、健康寿命を基に算出した客観指標が36.8となっており、主観が客観を39.6ポイント上回っています。

また、「医療・福祉」について、「医療機関が充実

しているか」等の回答を基に算出した主観指標が32.8、「特定健康診断受診率」などを基に算出した客観指標が49.6となり、主観が客観を16.8ポイント下回っています。

こうした結果につきましても、10代の回答率が高かったことなど、回答者の年齢構成をはじめ、様々な要因が関係するものと考えており、今後、専門家の意見なども踏まえながら、詳細分析を進めていきます。

これから具体的に進めていくということですので、それぞれの指標の関係性などにも着目しながら、原因だけでなくその影響まで分析していただければと思います。

あくまで個人的な意見ではありますが、「健康状態」の指標において主観が客観を大きく上回っているということは、実際以上に自分が健康だと感じている傾向が強いということですから、それが本市における特定健康診断受診率の低さなどに繋がっているのではないかと感じました。



この点については、今ほど私が申し上げたのとは因果関係が逆であるという可能性もあり得ますが、これにせよ、本日の特徴を捉える上で、重要な指標になるものと思います。

Q13 調査の結果を今後どのように事業の評価、施策の立案、予算の編成などに活用していくのか

A13 いわき市答弁：市では、「しあわせ調査」と併せて、「暮らしやすいまちに、あなたが必要と感じること」をテーマに、デジタルプラットフォームを活用した市民意見の募集を行いました。

今後は、これらの調査で把握した、市民の皆様の率直な評価、ご意見をしっかりと分析し、各種施策へ反映していくことが重要と考えています。

このため、市職員を対象としたWell-Being指標活用に関する研修会を開催し、政策立案につなげるとともに、調査にご協力いただきました市民の皆様とのワークショップを開催するなど、市民の皆様との丁寧な対話を重ねながら、「Well-Beingなまち」の実現に取り組んでいきます。

Well-Beingなまちづくりを掲げているからには、その実現を目指すにあたって最も重要な資料がこの「しあわせ調査」の結果にあるかと思えます。

その内容については、Well-Being指標の活用を主導するデジタル庁がツールとして提供するダッシュボードの活用による他自治体との比較などの手法を通じ、市政の総合企画及び総合調整に関することを所管する総合政策部が先頭に立って十分な分析を進めていただき、本市の強みと弱みを明らかにした上で、限られた地域資源をいかにして効率的かつ効果的に配分していくかを短期的な視点のみならず長期的な視点からも検討して下さるようお願いいたします。

近年では、証拠に基づく政策立案、いわゆるEBPMが国のみならず地方自治体においても強く求められています。

先ほど伺いました包括外部監査にも関係することですが、事業のあり方が客観的に見た場合に果たして適正と判断し得るかについて、「しあわせ調査」の結果を考慮しながら、これまで以上に意を用いていただくことを要望しまして、私の一般質問を終わります。ご清聴ありがとうございました。



払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名 (CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 様

受取人 KDDI 株式

ご請求年月 / 金額

2025年 8月

¥1,434

(うち消費税等)

(¥60)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄

収入印紙

出6納

7月8.13

東邦銀行

いわき市役所支店

(銀行, CVS → お客様渡し)

ゆうちょ銀行または郵便局でお支払の際は、左側の2枚だけを提出してください。

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名 (CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 議会事務局
様

受取人 KDDI 株式

ご請求年月/金額

2025年 8月
¥2,057

(うち消費税等)
(¥187)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄



(銀行, CVS → お客様渡し)

ゆうちょ銀行で振込された場合は、ゆうちょ銀行の振込控えを提出してください。

政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 17

調査研究費	☐	支出年月日	令和7年8月20日支出
研修費	☐		
広報費	☒	支出額	¥ 147,455 円
広聴費	☐		
要請・陳情活動費	☐		
会議費	☐		
資料作成費	☐		
資料購入費	☐		
人件費	☐		
支出内容 広報紙印刷代 /			
積算根拠 別紙のとおり /			
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください） 別紙のとおり			

請求書

R7 年 8 月 16 日 No. 001691

いわき市議会 日本維新の会
会長 小野 光貴

様

有限
会社

平印刷所

纂修堂

代表取締役 堀 儀 幸

福島県いわき市平北白土西ノ内13
電話 (0246) 23-9051(代) FAX 22-5222

登録番号 T 3380002024618

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求いたします。

品 名	数 量	単 価	金 額
チラシ(会田第3号/日本維新の会)	13000	9.35	121,550
デザイン費	1	12,000.0	12,000
小計			133,550
消 費 税 (10%)			13,355
合 計			¥ 146,905

振込先銀行一覧

東邦銀行いわき営業部 普通預金

常陽銀行平支店 普通預金

みずほ銀行いわき支店 普通預金

☐ 振込金受取書(兼振込手数料受取書)

☒ 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご振込日 7年 8月 20日		全振替用名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合は記入不要)		支店名(漢字)を左づめでご記入ください		お振込先	
		銀行		い わ き 学 業 部		支 店 所	
(〇をおつけください)		金 庫 金 庫 金 庫 金 庫					
〇 東邦銀行							
預金種目 1. 普通 2. 当座 4. 貯蓄 9. その他		右づめでご記入ください		金 額			
〇		[REDACTED]		4146905			
カタカナ ヨリタイラテ"ンシイニヤツシ"ヨ							
おなまえ(漢字)		(有) 平電子印刷所		様			
カタカナ イワキシキ"カイニホニイシンノカ							
おなまえ(漢字)		いわき市議会 日本維新の会		様			
日中連絡できるお電話番号 (携帯・自宅)		0246 - 22 - 7539					
おところ		いわき市平字梅本21					

消費税込手数料 円 額 ☒

4550

当行をご利用くださりましてありがとうございました。

株式会社 東邦銀行

出5紙入印紙

7.820

東邦銀行

株式会社東邦銀行	税率	消費税額
登録番号 T9380001001018	10%	50

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
また、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 記載内容に不備があった場合は、照会等のために振込が遅延することがあり、場合によってはご入金できないこともあります。
- 振込内容につき訂正・取消が生じた場合は、各種依頼書の提出および別途当行所定の手数料が必要となります。
この場合、振込手数料は返却いたしません。なお、場合によっては取消ができないこともあります。この場合、取消手続に関わる手数料は返却いたしません。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。



ごあいさつ

いわき市議会議員の小野光貴です。

今回は、いわき市議会令和7年6月定例会における一般質問の内容についてお届けします。

大きく分けて、①いわき市医療センター ②Well-Beingなまちづくりの2点について質問しました。

①いわき市医療センターについては、令和6年度包括外部監査と研究研修費に含まれる応援医師に対する人件費の取扱いに係る指摘の概要等について質問を行いました。

②Well-Beingなまちづくりについては、いわき市が令和6年度に初めて実施した「しあわせ調査」について質問を行いました。「しあわせ調査」は幸福度の高いまちづくりの実現を目指すための基礎資料となるデータを収集するために実施されたものです。

今後も皆様の声をいただきながら、いわき市がより暮らしやすいまちとなるよう活動に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

いわき市議会
令和7年6月
定例会
議会動画



【令和7年6月定例会一般質問】

令和7年いわき市議会6月定例会において、市政一般に対する質問を次のとおり行いました。

① いわき市医療センターについて

先般、「令和6年度包括外部監査の結果に関する報告書及びこれに添えて提出する意見」が公表されました。

当該報告書においては、いわき市医療センターの事業に対し、様々な指摘や意見がなされており、その内容について取り上げるメディアも一部ありました。

いわき市医療センターは、救急医療センターを持つ三次救急医療機関であり、本市のみならず、福島県浜通りの高度急性期医療を担っています。

また、福島県知事の承認を受けた地域医療支援病院としては、地域における医療機関等と連携し、地域医療の充実を図っているなど、多岐に渡る役割を有しています。

今後、高齢化の進行に伴う医療ニーズの増大が想定される中で、いわき市医療センターが本市で果たす役割はさらに重要性を増していくと考えます。

こうした背景を踏まえるに、いわき市医療センターの運営に係る事務の執行及び管理が高いレベルで適正かつ効果的に執行される必要があることは、病院事業の持続的な経営と医療提供体制の強化という観点からも明らかであると考えます。

そこで、令和6年度包括外部監査を通して見えたいわき市医療センターの運営に係る事務の執行及び管理における課題とその対応などについて、質問していきます。

Q1 監査の概要について

A1 いわき市答弁：包括外部監査は、自治体が、外部の専門家等と契約を締結して監査を行うことで、自治体に対する監査機能を充実させようとするものです。

令和6年度の包括外部監査のテーマは、「病院事業及び医療提供に係る事業の財務事務の執行及び管理について」です。

持続可能な地域医療提供体制を確保するため、公立病院の経営強化が重要であるなどの観点から監査のテーマとして選定されました。

監査の対象機関は、いわき市医療センター、及び、保健福祉部医療対策課です。

歳出や施設・財産の管理運営が関係法令等に準拠し適切に実施されているか、事業が経済的・効率的に実施されているかなどの観点から監査が行われました。

Q2 監査の結果の概要について

A2 いわき市答弁：監査人が、現在の法令等に照らして違反又は不当と判断した「指摘」が29件、改善又は検討を要すると判断した「意見」が58件となっています。

このうち、病院事業に関するものは、「指摘」が27件、「意見」が54件です。

私も報告書を読みましたが、今後、病院事業や医療提供に係る事業の適正化を進めていく上で、非常に有意義な指摘や意見がなされているとの感想を抱きました。

中でも、いわき市医療センターの研究研修費に含まれる応援医師に対する人件費の取扱いに係る指摘は、財務事務の執行及び管理のあり方だけでなく、医療提供体制のあり方とも特に結びつきが深いものであると捉えました。

Q3 研究研修費に含まれる応援医師に対する人件費の取扱いに係る指摘の概要について

A3 いわき市答弁：医療センターでは、外来診療応援や高度な手術を行う際の技術指導等を目的に、大学病院などから応援医師を招聘しています。今回の監査では、医師招聘に係る事務手続きについて、大きく3点の指摘を受けたところです。

1点目は、応援医師には、専門的な技術指導も含め、総合的な業務を依頼しているが、委託契約書の内容は、「診療業務」のみとなっている。

2点目は、技術指導に係る記録がない。

3点目は、技術指導と診療業務を合理的に区分し、技術指導に従事した部分のみを一般会計繰出金の対象とすべきという内容です。

総務省が発出している地方公営企業繰出基準に基づき、公益性が高い一方で採算性が低い経費については、地方公営企業の経営の健全性を促進し、その経営基盤を強化するという観点から、一般会計から繰出しがなされています。

こうした背景の下、病院事業会計における研究研修費に対しては、一般会計から一定の割合で繰出しがなされているわけですが、そこに計上されていた応援医師報酬の取扱いについて、ご答弁いただいたような指摘があったとのことでした。

Q4 応援医師報酬に係る一般会計負担額の推移について

A4 いわき市答弁：応援医師分に係る過去3か年の実績について、応援医師報酬、一般会計負担額の順に100万円単位で申し上げますと、令和4年度が5億600万円に対し、2億4,200万円、5年度が5億3,500万円に対し、2億5,400万円、6年度が4億9,900万円に対し、2億4,100万円となっています。

報告書によれば、応援医師と交わされた契約書において、技術指導等は委託内容に含まれておらず、また、技術指導等を行った記録も残されていないという状況だったとあります。

とすれば、客観的に見た場合、応援医師報酬が研究研修費に該当するとは言いがたく、したがって、一般会計の繰出対象経費からは除外すべきであるから、ただ今ご答弁いただいた一般会計負担額が生じている状況は適正ではないのではないかとの包括外部監査人による指摘は、至極もっともであるように私としては感じました。

Q5 不適切な取扱いが行われていた原因について

A5 いわき市答弁：医療センターが応援医師に依頼する業務は、患者さんの診療だけではなく、主治医が治療を進めるにあたって、専門的な意見を伺う「助言・指導業務」のほか、医療現場で生じる様々

な相談事への対応など、医療スタッフのスキルアップに資する業務が含まれています。

この依頼内容は、応援医師との相互の共通認識の下、業務に従事していただいています。

このため、書類上、応援医師の業務内容を「診療業務」としていたことについては、これまで、「技術指導」、「診療業務」を一連の業務と捉え、総合的に依頼していると認識していたことによるものです。

当該指摘が問題視している人件費の不適切な取扱い、形式的には財務事務の執行及び管理に係るものではありませんが、病院事業における研究研修費という医療人材育成に直結する経費としての性質上、応援医師による技術指導等の記録が取られていなかったことによって、いわき市医療センターの医療提供体制へ何かしらの影響が及んでいたのではないかと懸念されるところです。

Q6 不適切な取扱いが行われていたことが医療提供体制に及ぼした影響について

A6 いわき市答弁：今回の応援医師招聘に係る指摘は、あくまで事務手続き上のことで、当該指摘に関連して、医師招聘に至らなかった事例はなく、これまで診察、治療や手術といった医療サービス提供への影響はございません。

市当局としては、そうした認識であると理解しました。

Q7 是正策について

A7 いわき市答弁：今回の指摘を踏まえ、応援医師に対して交付する「非常勤医師労働条件通知書」に、今年度から、依頼する業務内容を明記することとしました。

これにより、「技術指導」と「診療業務」を合理的に区分した記録ができるようになり、予算対応についても、明確になるものです。

今後におきましても、今回の監査結果を真摯に受け止め、是正や改善に取り組んでいきます。

応援医師による技術指導等の記録が残されることによって、本市における喫緊の課題である医療人材の育成がより効果的に推進されることも期待できるかと思います。

本市は、「令和7年度いわき版骨太の方針」などにおいて、ひとづくり日本一の実現を目指すというように掲げているわけですから、いわき市医療センターにおける財務事務の執行及び管理の適正化という観点からだけではなく、医療人材育成による地域全体における医療提供体制の強化という観点からも、できる限り速やかにご対応いただければと思います。

しかしながら、先ほどご答弁いただいた応援医師報酬に係る一般会計負担額の推移を鑑みるに、本件は是正に際しては、病院事業会計にそれなりの規模で財政的な影響があるのではないかと懸念されるところです。

Q8 是正に伴う財政的な影響について

A8 いわき市答弁：応援医師の報酬は、研究研修に要する経費として、これまで一般会計繰出金の対象としてきました。

監査の指摘は、技術指導と診療業務を合理的に区分し、技術指導に従事した部分のみを一般会計繰出

しの対象にすべきというものです。

しかしながら、技術指導に関して記録を作成しておらず、業務割合等を試算できないことから、影響額を明確にお示しすることは困難であります。診療業務のみを依頼する場合は、今後、研究研修費の対象外とする予定のため、この分の一般会計負担金は減額することも見込まれます。

コロナ禍がある程度収束したことに伴う空床補償の終了や長引く物価の高騰などによって、病院の経営についてもなかなか厳しい状況にあるかと思えます。

今回の包括外部監査では、研究研修費に含まれる応援医師に対する人件費の取扱い以外にも、様々な指摘や意見がなされているところと見えます。

それらの是正や改善に係る財政的な影響についても精査した上で、適切な対応をお願いしたいと思います。

Q9 今後どのようなスケジュールで是正や改善を進めていくのか

A9 いわき市答弁：包括外部監査で指摘された事項等については、監査実施年度の翌年度の6月末までに、是正や改善などの措置の状況報告が必要です。また、すぐに対処が困難な指摘事項等についても、監査実施年度の翌年度末までに今後の対応方針を決定することが必要です。

このように是正や改善の期限を設けることで包括外部監査の実効性を確保しています。

なお、医療センターの措置状況についても、このスケジュールに沿って対応し、その結果は地方自治法に基づき、監査委員から公表されます。

計画的に是正や改善を進めてくださるようお願いいたします。

今般、いわき信用組合が関与する不正融資問題が全国的にも注目を集め、いわき市に対する印象までもが悪化しかねない状況ですが、メディアの報道や第三者委員会の調査結果を見る限りでは、あのような不祥事が生じるに至った根本的な原因として、組織内における遵法精神の欠如やガバナンス体制の不備などが挙げられるように感じます。

地方公共団体においても内部統制に係る制度の構築と運用が強く要請される昨今、その中核をなす監査という仕組みを通して、事業のあり方を適切に見直ししていくことの重要性は、いわき信用組合の事案を引き合いに出すまでもなく、増しているように思います。

先日、湯本駅前の再開発計画に係る住民監査請求がなされたとも聞き及んでいますので、市当局におかれましては、法令に基づいて住民サービスを提供する行政機関という立場上、市政各般に渡る財務事務の執行及び管理にあたっては、いわき信用組合の事案による本市のイメージ悪化を払拭するために、他の規範となるような適正さを示すことへより一層努めていただくことを要望します。

② Well-Being なまちづくりについて

1点目は、「しあわせ調査」についてです。

本市は、「令和7年度いわき版骨太の方針」において、Well-Beingなまちづくりを掲げ、「人口減少社会にあっても、市民一人一人のLIFEを尊重し、幸福度の高いまちづくりを目指します」と謳っています。

幸福度の高いまちづくりの実現を目指していく上では、その基礎資料となるデータを収集し、現状を定量的に把握することを目的に、「市民の方々がどの程度幸せを感じているの

か」や「お住まいの地域の暮らしにどの程度満足しているのか」などについて、調査を実施する必要があります。

こうした背景の下、本市においては、令和6年度に初めて、「しあわせ調査」が実施されました。

Q10 調査の概要について

A10 いわき市答弁：市では、市民一人ひとりが幸福感を実感できる「Well-Beingなまちづくり」を目指し、課題解決に向けた取組みを推進しています。

この「Well-Beingなまちづくり」を実現するためには、市民の皆様の幸福度を定期的に把握し、データに基づいた政策立案・検証をしていくことが重要となります。

このため、昨年度、新たな取組みとして、市民の皆様の主観的な「暮らしやすさ」と「幸福感」を把握し、数値化・可視化することを目的に、デジタル庁が導入しているWell-Being指標を活用した、「しあわせ調査」を実施しました。

Q11 調査の結果の概要について

A11 いわき市答弁：今回の調査は、昨年12月27日から本年1月26日までの期間において、全市民を対象に実施し、4,460名と多くの方から回答いただきました。

年齢構成としては、10代が33.3%と最も多く、次に40代が20.9%、50代が16.0%、30代が13.2%となっており、若年層や子育て世代の方々から多くの回答を得ることができました。

いただいた回答を集計すると、幸福度は「平均6.61」、生活満足度は「平均5.85」と、いずれも中央値である「5.00」を上回る結果となりました。

年齢別の傾向を分析すると、幸福度は10代以下が高く、それ以外の年齢階層では大きな差は見られないことや、生活満足度は30代、40代が他の年齢階層よりも低い傾向であることが把握できました。

また、カテゴリー別に主観指標と客観指標のデータを偏差値化したところ、「医療・福祉」、「雇用・所得」、「移動・交通」、「子育て」などにおいて、平均値の50以下の値となっています。

これらについては、昨年策定した「いわき版骨太の方針」においても、本市が重点的に取り組む施策として位置付けており、引き続き、その解決に向けた取組みを推進していく必要があると考えています。

先般、公表された結果を見るに、本市の特徴が色々と表れているように感じました。

様々なことが読み取れる結果となったように思いますが、特に、個人的に注目したのは、「健康状態」の指標において主観的な満足度が健康寿命から算出される客観的な満足度を大きく上回っている点と、「医療・福祉」の指標において主観的な満足度が医療施設徒歩圏人口カバー率等から算出される客観的な満足度を大きく下回っている点です。

この二つの指標は、「健康状態」と「医療・福祉」という分野の性質上、深い結びつきを有しているはずですが、その結果が相反するものになっているというのは、本市におけるWell-Beingなまちづくりを進めていくにあたって、その原因などについて分析していく必要があるものと考えます。

Q12 「健康状態」や「医療・福祉」の指標において主観と客観の差が大きい原因をどのように分析しているかについて

A12 いわき市答弁：「健康状態」について、「身体的・精神的に健康な状態か」の回答を基に算出した主観指標が76.4、健康寿命を基に算出した客観指標が36.8となっており、主観が客観を39.6ポイント上回っています。

また、「医療・福祉」について、「医療機関が充実

しているか」等の回答を基に算出した主観指標が32.8、「特定健康診断受診率」などを基に算出した客観指標が49.6となり、主観が客観を16.8ポイント下回っています。

こうした結果につきましては、10代の回答率が高かったことなど、回答者の年齢構成をはじめ、様々な要因が関係するものと考えており、今後、専門家の意見なども踏まえながら、詳細分析を進めていきます。

これから具体的に進めていくということですので、それぞれの指標の関係性などにも着目しながら、原因だけでなくその影響まで分析していただければと思います。

あくまで個人的な意見ではありますが、「健康状態」の指標において主観が客観を大きく上回っているということは、実際以上に自分が健康だと感じている傾向が強いということですから、それが本市における特定健康診断受診率の低さなどに繋がっているのではないかと感じました。



この点については、今ほど私が申し上げたのとは因果関係が逆であるという可能性もあり得ますが、これにせよ、本日の特徴を捉える上で、重要な指標になるものと思います。

Q13 調査の結果を今後どのように事業の評価、施策の立案、予算の編成などに活用していくのか

A13 いわき市答弁：市では、「しあわせ調査」と併せて、「暮らしやすいまちに、あなたが必要と感じること」をテーマに、デジタルプラットフォームを活用した市民意見の募集を行いました。

今後は、これらの調査で把握した、市民の皆様の率直な評価、ご意見をしっかりと分析し、各種施策へ反映していくことが重要と考えています。

このため、市職員を対象としたWell-Being指標活用に関する研修会を開催し、政策立案につなげるとともに、調査にご協力いただきました市民の皆様とのワークショップを開催するなど、市民の皆様との丁寧な対話を重ねながら、「Well-Beingなまち」の実現に取り組んでいきます。

Well-Beingなまちづくりを掲げているからには、その実現を目指すにあたって最も重要な資料がこの「しあわせ調査」の結果にあるかと思えます。

その内容については、Well-Being指標の活用を主導するデジタル庁がツールとして提供するダッシュボードの活用による他自治体との比較などの手法を通し、市政の総合企画及び総合調整に関することを所管する総合政策部が先頭に立って十分な分析を進めていただき、本市の強みと弱みを明らかにした上で、限られた地域資源をいかにして効率的かつ効果的に配分していくかを短期的な視点のみならず長期的な視点からも検討して下さるようお願いいたします。

近年では、証拠に基づく政策立案、いわゆるEBPMが国のみならず地方自治体においても強く求められています。

先ほど伺いました包括外部監査にも関係することですが、事業のあり方が客観的に見た場合に果たして適正と判断し得るかについて、「しあわせ調査」の結果を考慮しながら、これまで以上に意を用いていただくことを要望しまして、私の一般質問を終わります。ご清聴ありがとうございました。



政務活動費支出管理台帳

支 出 番 号 No.			18	
調 査 研 究 費	☐	支 出 年 月 日	令和7年 9 月 3 日 支 出	
研 修 費	☐			
広 報 費	☐	支 出 額	¥ 6,710 円	
広 聴 費	☐			
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	☐			
会 議 費	☐			
資 料 作 成 費	☒			
資 料 購 入 費	☐			
人 件 費	☐			
支出内容				
PCリース料金（8月）				
積算根拠				
別紙のとおり				
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）				
別紙のとおり				



普通預金

	年月日	記号	お支払い金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13	07-09-03	100	18 *6,710	JP-7°ファイナ		
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

小切手等の証券類によるご入金の場合は、お払戻しのできる日時を次のとおり表示します。

CK○-○○○
お払戻しができる日
小切手等の種類

表示	お払戻し可能日時
CK2	2営業日目の13:10から
CK3	3営業日目の13:10から

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名 (CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 様

受取人 KDDI 株式 社

ご請求年月/金額

2025年 9月

¥1,434

(うち消費税等)

(¥60)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄

収入印紙

出7納

7.9.22

東邦銀行
いわき市役所支店

(銀行, CVS → お客様渡し)

ゆづりや銀行または郵便局でお支払の場合は、左側の2枚を必ずお出しください。

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名 (CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 議会事務局
様

受取人 KDDI 株式

ご請求年月/金額

2025年 9月

¥2,057

(うち消費税等)

(¥187)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄

収入印紙

出6納

7.9.24

東邦銀行

いわき市役所支店

(銀行, CVS → お客様渡し)

ゆづりちよ銀行または郵政銀行でお支払いの場合は、左側の2枚を必ずお出しください。

政務活動費支出管理台帳

支出番号No.

21

調査研究費	☐	支出年月日	令和7年10月3日	支出
研修費	☐			
広報費	☐	支出額	¥ 6,710 円	
広報聴費	☐			
要請・陳情活動費	☐			
会議費	☐			
資料作成費	☒			
資料購入費	☐			
人件費	☐			

支出内容

PCリース料金（9月）

積算根拠

別紙のとおり

領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）

別紙のとおり



普通預金

	年月日	記号	お支払い金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16	07-10-03	100	2/ *6,710	シャ-プ ファイナンス		
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

小切手等の証券類によるご入金の場合は、お払戻しのできる日時を次のとおり表示します。

CK○-○
— お払戻しができる日
— 小切手等の種類

表示	お払戻し可能日時
CK2	2営業日目の13:10から
CK3	3営業日目の13:10から

970-8686

福島県いわき市平字梅本21

いわき市議会日本維新の会 御中

本帳票はリース料等のインボイス（適格請求書）となりますので大切に保管ください。

（お問い合わせ窓口）

102-0083

東京都千代田区麹町5丁目1番地1
住友不動産麹町ガーデンタワー

シャープファイナンス（株）

事務センター

0570-003338

【営業時間 10時～17時（土、日、祝日を除く）】

事業者登録番号：T4120001005488

ご利用の内容

お支払日	毎月	3日	お支払方法	口座振替
お取引日	2024年12月	1日	お問い合わせ番号	
商品名	パーソナルコンヒーター ※2品目以上ご利用の場合は代表商品のみ表示しております。			
リース期間	2024年12月1日から 2028年11月30日まで（48ヵ月）			
税込支払合計額	322,080円			
内リース料（税込）	322,080	リース料消費税（10%）	29,280	

※口座振替ご指定金融機関

※お客様の情報を保護するため、
口座番号は表示しておりません。

東邦銀行	いわき市役所 支店	口座番号*****
預金種別	普通	口座名義人 イワキ市*カニ*ソウノカイ カイゾウ オ
お取扱店	KDDIまとめてオフィス東日本株式会社 TEL 024-932-0077	

お支払明細

作成日 2024年 12月 25日

このたびは、シャープファイナンスをご利用いただき誠にありがとうございます。
ご利用の内容および月々のお支払につきまして下記の通りご案内いたしますので、
ご確認のうえご完済まで大切に保管いただきますようお願い申し上げます。
今後とも、シャープファイナンスをご利用賜りますようお願い申し上げます。

ページ 1-1

お支払 回数	お支払 年・月	お支払金額	内（参考） 消費税額	お支払後の 残高
1	25 2	6,710円	610円	315,370円
2	25 2	6,710	610	308,660
3	25 3	6,710	610	301,950
4	25 4	6,710	610	295,240
5	25 5	6,710	610	288,530
6	25 6	6,710	610	281,820
7	25 7	6,710	610	275,110
8	25 8	6,710	610	268,400
9	25 9	6,710	610	261,690
10	25 10	6,710	610	254,980
11	25 11	6,710	610	248,270
12	25 12	6,710	610	241,560
13	26 1	6,710	610	234,850
14	26 2	6,710	610	228,140
15	26 3	6,710	610	221,430
16	26 4	6,710	610	214,720
17	26 5	6,710	610	208,010
18	26 6	6,710	610	201,300
19	26 7	6,710	610	194,590
20	26 8	6,710	610	187,880
21	26 9	6,710	610	181,170
22	26 10	6,710	610	174,460
23	26 11	6,710	610	167,750
24	26 12	6,710	610	161,040
25	27 1	6,710	610	154,330
26	27 2	6,710	610	147,620
27	27 3	6,710	610	140,910
28	27 4	6,710	610	134,200
29	27 5	6,710	610	127,490
30	27 6	6,710	610	120,780
31	27 7	6,710	610	114,070
32	27 8	6,710	610	107,360
33	27 9	6,710	610	100,650
34	27 10	6,710	610	93,940
35	27 11	6,710	610	87,230
36	27 12	6,710	610	80,520
37	28 1	6,710	610	73,810
38	28 2	6,710	610	67,100
39	28 3	6,710	610	60,390
40	28 4	6,710	610	53,680
41	28 5	6,710	610	46,970
42	28 6	6,710	610	40,260
43	28 7	6,710	610	33,550
44	28 8	6,710	610	26,840
45	28 9	6,710	610	20,130
46	28 10	6,710	610	13,420
47	28 11	6,710	610	6,710
48	28 12	6,710	610	0

※本書状についてのお問い合わせは、「お問い合わせ番号」をお申し出の上、弊社窓口までご連絡下さい。

消費税は月々のお支払金額に含まれています。

＜営業担当窓口＞ 東北支店
仙台市若林区卸町東3丁目1番27号

政務活動費支出管理台帳

支出番号 No. 22

調 査 研 究 費	☐	支 出 年 月 日	令和7年10月15日	支 出
研 修 費	☐			
広 報 費	☐	支 出 額		¥ 1,434 円
広 聴 費	☐			
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	☐			
会 議 費	☐			
資 料 作 成 費	☒			
資 料 購 入 費	☐			
人 件 費	☐			
支出内容 ポケットWi-Fi利用料（9月）				
積算根拠 ポケットWi-Fi 1,433円×1台				
領収書等貼付欄（この欄に入らない場合は、裏面に貼付してください）				
別紙のとおり				

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名 (CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 様

受取人 KDDI 株

ご請求年月/金額

2025年10月

¥1,434

(うち消費税等)

(¥60)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄

収入印紙



(銀行, CVS → お客様渡し)

ゆづりちよ説丁または郵便局でお支払の場合は、左側の2枚だけをお出しください。

払込受領証

(RECEIPT)

(銀行・CVS用)

払込人氏名 (CUSTOMER NAME)

いわき市議会 日本維
新の会 議会事務局
様

受取人 KDDI 株式

ご請求年月/金額

2025年10月

¥2,057

(うち消費税等)

(¥187)

ご請求コード (CUSTOMER CODE)

受領印欄



(銀行, CVS → お客様渡し)

ゆづりちよ銀行または郵便局でお支払いの場合は、左側の2枚だけをお出しください。